注3

大学番号:公072

認可

[平成23年度設置]

計画の区分:学部の設置

注1

福岡女子大学 国際文理学部

注2

# 【認可】設置に係る設置計画履行状況報告書

# 公立大学法人 福岡女子大学 平成23年5月1日現在

#### 作成担当者

担当部局(課)名 経営企画室

**ハラダ** タカ ノリ

職名·氏名 事務主査 原田 隆則 電話番号 092-661-2411 (内線744)

(夜間) 092-661-2411 F A X 092-661-2420 e -mail keiei1@fwu.ac.jp

(注

- 1 「計画の区分」は認可時の基本計画書の「計画の区分」と同様に記載してください。
- 2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

認可時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には認可時の旧名称を記載し、その下欄に ( ) 書きにて、現在の名称を記載してください。

例) ○○大学 △△学部

(口口学部)

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- 大学新設の場合:「〇〇大学」
- ・学部の設置の場合:「〇〇大学 △△学部」
- ・学部の学科の設置の場合:「○○大学 △△学部 □□学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合:「〇〇短期大学 △△学科」
- ・大学院の研究科の設置の場合:「○○大学大学院 ○○研究科」・通信教育課程の開設の場合:「○○大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」
- 「留意事項実施状況報告書」の場合は、表題を修正してください。

「意見伺い」の場合は、表題を修正してください。

3 大学番号の欄については、平成23年3月11日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

# 目次

1.調査対象大学等の概要等	
(1)設置者	
(2)大学名	
(3)大学の位置	
(4)管理運営組織	
(5)調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等	
-①調査対象学部等の名称、定員	
-②調査対象学部等の入学者の状況	
-③調査対象学部等の在学者の状況	
-④調査対象学部等の退学者の状況	
2.授業科目の概要	5
(1)授業科目表	
(2)授業科目数	
(3)未開講科目	
(4)廃止科目	
(5)授業科目を未開講又は廃止したことに係る「大学	の所見」及び「学生への周知方法」
(6)「認可時の計画の授業科目数の計」に対する「未	開講科目と廃止科目の計」の割合
3.施設・設備の整備状況、経費	23
4.既設大学等の状況	24
5.教員組織の状況	25
(1)担当教員表	
(2) 専任教員数	
(3)専任教員交代の理由	
(4)専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生	への周知方法」
6.留意事項に対する履行状況等	84
7.その他全般的事項	85
(1)設置計画変更事項等	
(2)教員の資質の維持向上の方策(FD 活動含む)	
(3)自己点検・評価等に関する事項	
(4)情報提供に関する事項	

- 調査対象大学等の概要等 1
- (1) 設置者 公立大学法人福岡女子大学
- (2) 大 学 名 福岡女子大学
- (3) 大学の位置

**T813-8529** 

福岡県福岡市東区香住ケ丘1丁目1番1号

- (注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
  - ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

# (4) 管理運堂組織

管埋連宮組織			
職名	届 出 時	変更状況	備考
理事長	(タカギ マコト) <b>高木 誠</b> (平成18年4月)	(カジヤマ チサト) <b>梶山 千里</b> (平成23年4月)	任期満了による変更 平成23年4月1日(23)
学長	(タカギ マコト) <b>高木 誠</b> (平成17年3月)	(カジヤマ チサト) <b>梶山 千里</b> (平成23年4月)	任期満了による変更 平成23年4月1日(23)
学部長	にシダ <b>西田 ひろ子</b> (平成23年4月)		
学科長等			

- (注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を() 書きで記入してください。
  - (例) 平成20年度に報告済の内容 → (20)
    - 平成23年度に報告する内容 → (23)
  - ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告さ れた記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入 してください。
  - ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。

# (5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

(5) -① 調査対象学部等の名称、定員

	TV) 3V ] HP () •				
調査対象学部等の		設 置 時	の計画		備考
名称 (学位)	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
	年	Y	年次 人	Y	
国際文理学部					
国際教養学科	4	135	_	540	
学士(国際教養)					
環境科学科	4	70	_	280	
学士(環境科学)	4	0.5		1.10	
食・健康学科	4	35	_	140	
学士(食健康学)		240		060	
計•		240		960	

(注)・定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

(5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

(					者の状況						
	対象年度		3年度	平成2	4 年度 その他の	平成2	5年度	平成2	6年度	平均入学定員	備考
凶	分	春学人子	学期	<b>春学</b> 人子	学期	<b>春学人子</b>	学期	春学人子	学期	超 過 率	
国	際教養学科	, ,	,	7	人	人	人	7	Y	倍	
Α	入学定員		35			,	,		,	1. 06	
		(· Γ1	–)  2]	( [	)	( 	)	( [	)		
	志願者数	674		L	<u> </u>	L		L	,		
	_ ,,,,,,,,,,	(-)	(-)	( )	( )	( )	( )	( )	( )		
	平 FO + 2 * 25	[38]	[-]	[]	[]	[]	[]	[]	[]		
	受験者数	511 (-)	(-)	( )	()	( )	( )	( )	()		
		[37]	[–]	Ĺĺ	Ĺĺ	Ĺĺ	Ĺĺ	Ĺĺ	Ĺĺ		
	合格者数	157						, ,			
		(–) [16]	( <del>-</del> ) [-]	( ) [ ]	()	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	()		
В	入学者数	143	LJ	LJ		LJ	LJ	LJ	LJ		
		(-)	(-)	( )	( )	( )	( )	( )	( )		
<u> </u>	入学定員超過率	[14]	[-] 06	[]	[]	[]	[]	[]	[]		
	B/A										
	境科学科	人		人	人	人	人	人	人	倍	
Α	入学定員		70 –)	,	\	,	`	,	\	1. 01	
		l (	-) 5]	ſ	)	ſ	)	l (	)		
	志願者数	202	Ī		ľ	L					
		(-)	(-)	( )	( )	( )	( )	( )	( )		
	受験者数	[8] 139	[-]	[]	[]	[]	[]	[]	[]		
	文则为自致	(-)	(-)	( )	()	( )	( )	( )	( )		
		[8]	[-]	[]	[]	[]	[]	[]	[]		
	合格者数	84 (-)	(-)	( )	()	( )	( )	( )	( )		
		[6]	[-]			[]					
В	入学者数	71									
		(-)	(-)	( )	( )	( )	( )	( )	()		
	入学定員超過率	[5] 1	[-] 01	[]	[]	[]	[]	[]	<u> </u>		
L	B/A										
	• 健康学科	٧,	人 35	人	人	人	人	人	Y	倍 1. 03	
A	入学定員		–)	(	)	(	)	(	)	1.03	
			3]		j		j		j		
	志願者数	211									
		(-)	(-)	( )	( )	( )	( )	( )	( )		
	受験者数	[7] 177	[-]	[]	[]	[]	[]	[]	[]		
	文 款 行 致	(-)	(-)	( )	()	( )	( )	( )	()		
		[6]	[-]	[]		[]					
	合格者数	43									
		(-)	(-)	( )	( )	( )	( )	( )	( )		
F	入学者数	[3] 36	[-]	[]	[]	[]	[]	[]	[]		
В	八千日奴	30 (-)	(-)	( )	()	( )	( )	( )	()		
		[3]	[-]	[]		[]	[]	[]			
	入学定員超過率		03		<u> </u>		<u> </u>		·		
	B/A										

- · ( ) 内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(( ))書きとするなどし、その旨を 「備考」に付記してください。 該当がない年には「一」を記入してください。
- ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「一」を記入してください。
- 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学 院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受け る外国人学生」を記載してください。
- 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。 春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記 入してください。
- 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を 切り捨て、小数点第2位まで記入してください。
- 「平均入学定員超過率」には、開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。
  - なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。
- 「平成23年度」には、平成23年5月1日現在の状況を記入してください。
- 「平成20~22年度」には、確定した数値を記入してください。

### (5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

				自の状況						
対象年度		3年度	平成 2	4 年度	平成 2	5年度	平成 2	6年度	備	考
学 年	春季入学	その他の 学期	春季入学	その他の 学期	春季入学	その他の 学期	春季入学	その他の 学期		
国際教養学科										
1 年次	[14] 143	[-]	[]	[]	[]	[]	[]	[]		
2年次			[]	[]	[]	[]	[]	[]		
3年次					[]	[]	[]	[]		
4 年次							[]	[]		
計	[1 1-	4] 43	[	]	[	]	[	]		
環境科学科 1年次	[5] 71	[-]	[]	[]	[]	[]	[]	[]		
2年次			[]	[]	[]	[]	[]	[]		
3年次					[]	[]	[]	[]		
4 年次							[]	[]		
計	[1	5] '1	[	]	[	]	[	]		
食・健康学科 1年次	[3] 36	[-]	[]	[]	[]	[]	[]	[]		
2年次			[]	[]	[]	[]	[]	[]		
3 年次					[]	[]	[]	[]		
4 年次							[]	[]		
計	[3	3] 86	[	]	[	]	]	]		

- [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「一」を記入してください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が 国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置す る教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入 してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている 場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学整数を記入してください。
- 「平成23年度」には、平成23年5月1日現在の状況を記入してください。
- 「平成20~22年度」には、確定した数値を記入してください。

#### (5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区 分 対象年度	退学者数(a)	入学者数( b )	入学者に対する 退学者数の割合
国際教養学科 平成23年度 (平成23年4月1日~ 平成24年3月31日)	計 [] 人 <u>うち平成23年度入学者</u> 人 (主な退学理由)	(累積)計 [] 人 うち平成23年度 人	-%
平成24年度 (平成24年4月1日~ 平成25年3月31日)	計 うち平成23年度入学者 うち平成24年度入学者 (主な退学理由)	(累積)計     人       うち平成23年度     人       うち平成24年度     人	-%
平成25年度 (平成25年4月1日~ 平成26年3月31日)	計 うち平成23年度入学者 うち平成24年度入学者 うち平成25年度入学者 人 (主な退学理由)	(累積)計       人         うち平成23年度       人         うち平成24年度       人         うち平成25年度       人	-%
環境科学学科 平成23年度 (平成23年4月1日~ 平成24年3月31日)	計 [] 人 <u>うち平成23年度入学者</u> 人 (主な退学理由)	(累積)計 [] 人 「うち平成23年度 人	-%
平成24年度 (平成24年4月1日~ 平成25年3月31日)	計	(累積)計     人       うち平成23年度     人       うち平成24年度     人	-%
平成25年度 (平成25年4月1日~ 平成26年3月31日)	計 人 うち平成23年度入学者 人 うち平成24年度入学者 人 うち平成25年度入学者 人 (主な退学理由)	(累積)計     人       うち平成23年度     人       うち平成24年度     人       うち平成25年度     人	-%
食・健康学科 平成23年度 (平成23年4月1日~ 平成24年3月31日)	計 「うち平成23年度入学者 (主な退学理由)	(累積)計 [ ] 人 「うち平成23年度 人	-%
平成24年度 (平成24年4月1日~ 平成25年3月31日)	計 [] <u>うち平成23年度入学者 人</u> うち平成24年度入学者 人 (主な退学理由)	(累積)計     人       うち平成23年度     人       うち平成24年度     人	-%
平成25年度 (平成25年4月1日~ 平成26年3月31日)	計 【 ] うち平成23年度入学者 人 うち平成24年度入学者 人 うち平成25年度入学者 人 (主な退学理由)	(累積)計     人       うち平成23年度     人       うち平成24年度     人       うち平成25年度     人	-%

- ・ 各年度の退学者数・在学者数については,該当年度間(例えば,平成22年度であれば,平成22年4月1日から平成23年3月末まで)の状況を記載してく
- さい。また、数字については確定した数値を記入してください。
  ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。
  ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(フ 学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を 受ける外国人学生」を記載してください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度における退学者数】を、【当該対象年度の入学者数+当該対象年度の前年度までの確定した。 在学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。なお、参りまでに例示を添付しますので、そちらをご参照ください。
- 「主な退学理由」は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。
  ・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情
- 除籍その他

### <国際文理学部 (1) 授業科目表 国際教養学科>

		区分						負等			備考		
					必	選	自	教	准数	講		助工	
					修	択	由	授	教 授	師	教	手	
学			ファーストイヤー・ゼミI	1前	1			17	14	4			
部共		ー・ゼミ	ファーストイヤー・ゼミⅡ	1後	1			17	14	4			
通		学術英語プロ	学術英語コミュニケーション I	1前	1					6 <del>8</del>	1		担当講師2名が就任辞退(23)
科	言	グラム	学術英語コミュニケーションⅡ	1前	1					3	1		15 3 時中24 7 %   上叶这(20)
目		(AEP)								3			
	プロ		学術英語コミュニケーションⅢ	1後	1					<del>5</del>			
	グ		学術英語コミュニケーションIV	2前	1					6 7	1		
	ラム		THIS CALL	_133	1					5	1		
			学術英語リスニング I	1前	1					7			
			  学術英語リスニング II	1後	1					2 4	1		
			子州央品リハーングⅡ	11/2	1					6	1		
			学術英語リーディング I	1前	1					7	1		
			学体書記 マンガロ	1 34	1					2	1		
			学術英語リーディング Ⅱ	1前	1					<del>3</del> 5	1		─担当講師2名が就任辞退(23)
			学術英語リーディングⅢ	1後	1				2	6	1		12 1 III 18 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
			31.114.11.41.3							5			
			学術英語リーディング IV	1後	1			2		7 4	1		
			学術英語リーディング V	2前	1			2	2	6	1		
										3			
			学術英語ライティング [	1前	1					<del>5</del> 5	1		
			  学術英語ライティング II	1後	1					5 7			
			1 HIJOCHEL IV IV II		1					6			
			学術英語ライティングⅢ	1後	1					8			
			学術英語ライティングIV	2前	1			2		4 <del>6</del>	1		
		学術日	学術日本語リーディングⅠ	1前	1		1	4		1	1		
		本語プ	学術日本語リーディングⅡ	1後			1			1			
		ログラム	学術日本語リーディングⅢ	2前			1			1			
		(AJP)	学術日本語ライティング I	1前			1			1			
			学術日本語ライティング Ⅱ	1前			1						
			学術日本語ライティングⅢ	1後			1			1			
			学術日本語ライティングIV	1後			1						
			学術日本語ライティングV	2前			1			1			
			学術日本語リスニング I	1前			1			1			
			学術日本語リスニングⅡ	1後			1			1			
			学術日本語コミュニケーション I 学術日本語コミュニケーション II				1			1			
			学術日本語コミュニケーションⅢ 学術日本語コミュニケーションⅢ				1			1			
			学術日本語日本事情 I	2削  1前			1			1			
			学術日本語日本事情Ⅱ	1後			1			1			
	アド	バンス	英語上級I	2•3•4後	1	1	1	1		1			
			英語上級Ⅱ	2•3•4後		1		1		1			
	シュ		英語上級Ⅲ	2•3•4後		1				2			

禾	斗目	区分	授業科目の名称	配当年次	Ě	单位数	数	専	壬教		三の酉	置	備考
					必	選	自	教	准数	講	助	助工	
					修	択	由	授	教 授	師	教	手	
	外国	国語科目	中国語I	1前		1		1	1				
部共			中国語Ⅱ	1前		1		1	1				
通			中国語Ⅲ 中国語Ⅳ	1後 1後		1		1	1				
科			中国語V	2前		1		1 1					
目			中国語VI	2後		1		1					
			韓国語 I	1前		1		1					
			韓国語Ⅱ	1前		1			1				
			韓国語Ⅲ	1後		1							
			韓国語IV	1後		1			1				
			韓国語V	2前		1			1				
			韓国語VI	2後		1		1	1				
			ドイツ語 I ドイツ語 II	1前 1前		1		1	1				
			ドイツ語Ⅲ	1刊 1後		1		1	1				
			ドイツ語IV	1後		1		1	1				
			ドイツ語 V	2前		1			1				
			ドイツ語VI	2後		1			1				
			フランス語 [	1前		1			1				
			フランス語Ⅱ	1前		1							
			フランス語Ⅲ	1後		1							
			フランス語IV	1後		1			1				
			フランス語 V フランス語VI	2前 2後		1			1				
			英語 I	<u>2饭</u> 1前		1							
			英語Ⅱ	1前		1							
			英語Ⅲ	1後		1							
			英語IV	1後		1							
	情幸	<b>B活用科</b>	情報インテリジェンス	1前•後	2								
	目		情報リテラシー	1前		2							
			日本の伝統文化	1前		2			1				
	解和		現代日本文化	1前		2			_	1			
			福岡の文化と社会	1後		2 2			1				
	話片	之研修科	日本女性文化 海外語学研修	1後 1·2·3通		1		1	1				
	目	1 10/11/2/11	1座/1 印 1 奶10	1 2 3,111		1		1					
	体懸	食学習科	フィールドスタディ	1通		2			1				
	目			1•2•3•4通		2			1				٦
			国際インターンシップ	<del>2•3•4通</del>									学生の学習効果の向上及び履修機
				1•2•3•4通		2			1				会の増加を図るために、配当年次を
			フィールドワーク	<del>2•3•4通</del>					_				変更(23)
			11. 10-12 1.10	1•2•3•4通		2			1				
	#	総合科	サービスラーニング グローバリズムと多様性社	<del>2•3•4通</del> 1•2前		2		2		1			
	通		会	1.7月月		4		۷		1			
	基		地球環境と人類の未来	1•2前		2			2				
	盤		現代社会における生命と健	1•2後		2			2				
	科日		国際文化論	1•2•3•4前		2			1				
	目	学	ジェンダー	1・2・3・4前		2			1				
			日本の言語と世界	1・2・3・4前		2			1	1			
			欧米言語文化概論 言語とコミュニケーション	1•2•3•4前		2 2			1	1			
			歴史と文化	1·2·3·4後 1·2·3·4後		$\frac{2}{2}$			1	1			
			人間の思索	1•2•3•4饭		2		1	T				
			宗教学	1•2•3•4後		2		1	1				
		社会科	ジェンダーと法	1.2.3.4後		2			1				
		学	現代社会と法	1•2•3•4前		2		1					
			日本国憲法	2•3•4前		2		1					
			現代日本社会論	1・2・3・4前		2							
			今日の東アジア社会	1・2・3・4前		2		1					
			国際関係の成り立ち 国際経済のしくみ	1·2·3·4後 1·2·3·4前		2 2		1 1					
			組織運営のしくみ	1・2・3・4削		$\frac{2}{2}$		1					
			情報と社会	1•2•3•4後		2		1					
				- 1 U IIX							l		

1	4月	区分	}	授業科目の名称	配当年次	直	单位数					≨の酉		備考
						必必	選	自士	教	准教	講	助数	助工	
						修	択	由	授	教 授	師	教	手	
学部	共通	自然	科	持続可能社会の設計 人をめぐる生命科学	1·2·3·4前 1·2·3·4前		2							
共	基	7		国際社会における食の安	1•2•3•4前		$\frac{2}{2}$							
通	盤			全•安心										
科目	科目			物質と環境 物理学と現代社会	1・2・3・4後		2							
"	Н			数理学と現代社会	1·2·3·4後 1·2·3·4後		2 2							
			- 1	科学論	1.2.3.4後		2							
		芸術	ĵ•	美術表現	1•2•3•4前		2							
		感性		造形表現	1•2•3•4後		2							
				音楽表現 I 音楽表現 II	1·2·3·4前 1·2·3·4後		2 2							
	健原	長スオ	-,	健康スポーツ実習 I	1前		1							
	ツま	[習		健康スポーツ実習Ⅱ	1後		1							
		<b>画専</b>		異文化理解	2•3•4前		2		1					
科目	1		- 1	国際社会とジェンダー	3後		2			1				
			- 1	国際経済学 生活と環境	2後 2後		2 2			1				
				食料経済学	2後		2							
				食健康論	3前		2							
				社会調査法	2•3前		2							_
				フィールド実践・研究推進 論 I	1·2·3·4前·後 <del>2·3·4前</del>		2			1				学生の学習効果の向上及び履修機
				フィールド実践・研究推進	1·2·3·4前·後		2			1				会の増加を図るために、配当年次を変更(22)
27.0	27.0	_l_ /I		論Ⅱ	<del>2•3•4後</del>				_					」 変更(23)
学科	子科	文化 歴史		日本文学入門 欧米文学入門	1後 1後		2 2		1	1				
科	基		- 1	英語学入門	2前		$\frac{2}{2}$			1				
目	本			哲学入門	1後		2		1	1				
	科目			歴史学入門	2前		2			1				
	Н	<b>≯I.</b> △		東アジア地域研究入門	1後		2			1				
		社会ステ		法学入門 政治学入門	1·2前 1·2後		2 2			1				
		. /		経済学入門	1・2前		2		1					
				経営学入門	1•2後		2		1					
				国際関係入門	1•2前		2		1					
			- 1	情報社会入門 基礎数学	1·2前  1前		2 2							
				基礎統計学	1後		2							
			- 1	応用統計学	2前		2							
	専	日		日本史概論	1前		2				1			
	門科	本言	論	日本外交文化史 I	2前		2				1			
	目	語	歴	日本外交文化史Ⅱ 儒教思想史	2後 1後		2 2				1			
		文	史	日本伝統芸能	2前		2			1				
		化科	文	奈良時代の文化と文学	2前		2		1	1				
		目	11/	平安・鎌倉時代の文化と文学	2後		2		1					
				江戸時代の文化と文学 明治・大正時代の文化と文学	2後		2		1		,			
				専治・人正時代の文化と文字 書道 I (書道芸術)	2前 1前		2 2				1			
				書道Ⅱ(書道実技)	1後		2							
				美学美術史	1•2後		2							
				日本文学史	2前		2			1				
				国語表現(音声·文法·表 和漢比較文学	2前		2		1					
				が 近・現代日本文学の英訳研究	1後 3後		2 2		1 1					
				中国古典文学 I	2前		$\frac{2}{2}$		1					
				中国古典文学Ⅱ	2後		2							
				日本言語文化講読	2後		2			1				
				日本言語文化文献講読B (かな)	2前		2		1					
				日本言語文化文献講読A	2後		2		1					
				(漢文)					0					
				日本文化の科学的解析 日本文化史講義	2·3前  3後		2		2		1			
L				ロインロ人門技	ロア	Ь	4		L		ΙŢ			

頛	斗目	区分	}	授業科目の名称	配当年次	È	单位多	数	専	壬教		の画	置	備考
						必	選	自	教	准	講	助	助	
						修	択	由	授	教 授	師	教	手	
学	専	日	文	漢文学講義	3・4前		2		1					
科	門	本	学	上代日本文学講義	3•4後		2		1					
科	科	計	• ==	中古日本文学講義 I	3前		2							
目	目	語か		中古日本文学講義Ⅱ	3後		2							
		文化	学	中世日本文学講義 I	3前		2		1					
		科		中世日本文学講義Ⅱ	3後		2		1					
		目		近世日本文学講義I	3前		2			1				
				近世日本文学講義Ⅱ	3後		2			1	1			
				近代日本文学講義 現代日本文学講義	3前 3後		2 2				1			
				漢文学実践研究	3仮 4前		$\begin{vmatrix} 2 \\ 2 \end{vmatrix}$		1		1			
				古典文学実践研究	4削 4前		$\frac{2}{2}$		1					
				日本語音韻論	3前		2		1	1				
				日本語表記論	3前		2		1	1				
				日本語文法論	3後		2				1			
				国語学実践研究	4前		2		1		_			
				日本語教育概論	2前		2				1			
				日本語教授法 I	2後		2				1			
				日本語教授法Ⅱ	3前		2				1			
				日本語教育授業研究	3•4後		2				1			
			演	日本言語文化演習 I	3前		2		3	2	3			
		欧	習欧	日本言語文化演習 II 哲学概論	3後 2前		2		3	2	3			
		米	2.14	欧米史概論	2後		2		1					
		米言	言	英文学史	2前		2			1				
		語	語文	米文学史	2前		2		1	1				
		文		ドイツ言語文化概論	2後		2		_	1				
		化科	概	フランス言語文化概論	2後		2			1				
		目		中世イギリスの文化と文学	3前		2		1					
		П	米の		3前		2			1				
			⋆	近・現代イギリスの文化と文学Ⅱ	3後		2			1				
				近・現代アメリカの文化と文学 I 近・現代アメリカの文化と文学 Ⅱ	2前		2		1					
				ポストモダン英語圏の文化	3削 2後		2		1					
			,	と文学	21友		2		1					
			英	英語音声学	2後		2		1					
				英語文法論	3前		2			1				
			学	英語の歴史	2後		2			1				
				英語文化論	2後		2		1					
			甘鈺	英語とジェンダー	3後		2		1					
			コ	英語コミュニケーション I 英語コミュニケーション II	2後		2		1					
			77 1	英語通訳の理論と実践	3前 3後		2		1					
			ケー	英語文章表現演習I	2後		2							
				英語文章表現演習 <b>Ⅱ</b>	3前		2		1					
			,	英語翻訳の理論と実践	4前		2		1					
				欧米文化理論	3後		2		1					
				科学と文学	3後		2							
				欧米文学と女性表象	3後		2		1					
				欧米文学と映像メディア 英米言語文化文献講読 I	3前		2		1					
				央术言語文化文献講読 I 英米言語文化文献講読 II	3前 3前		2 2		1	1				
			言		3削 3後		$\frac{2}{2}$			1				
			語文	英米言語文化文献講読IV	3後		2		1	1				
				ドイツ言語文化文献講読 I	3前		$\frac{2}{2}$		1					
			文	ドイツ言語文化文献講読Ⅱ	3後		2		1					
			献講	フランス言語文化文献講読			2			1				
			読	フランス言語文化文献講読			2			1				
				欧米言語文化演習I	3前		2		6	4				
			習	欧米言語文化演習Ⅱ	3後		2		6	4				

利	科目区分		}	授業科目の名称	配当年次	Ě	单位数	数	専	壬教		の酉	置	備考
						必	選	自	教	准数	講	助	助	
						修	択	由	授	教 授	師	教	手	
学	専			東アジア地域関係論	3後		2							
科科	門科	アジ	アジ	東アジアの歴史	2前		2			_				
目	目		ア	女性たちとアジア	2後		2			1				
_		地		アジアの現代文化 東アジアの法と社会	2後 2後		2 2		1					
		域		東アジアの政治と社会	3前		2		1					
		研究		東アジア経済論	3前		$\frac{2}{2}$			1				
		究 科		東アジアの環境	2後		2			1				
		目	中	中国近現代史	2後		2		1					
		_	玉	現代中国の文化	2前		2		1					
				中国社会論	2後		2		1					
				中国経済論	3前		2			1				
				朝鮮近現代史	2前		2							
				現代韓国の文化 韓国社会論	2前 2後		2 2		1					
				韓国経済論	3前		2		Ţ					
		東		時事中国語講読	3後		2		1					
		アジ	玉	時事韓国語講読	3後		2		1					
		ア 地		中国語演習 I	3前		2		1					
		域	国	中国語演習Ⅱ	3後		2		1					
		研究		韓国語演習 I	3前		2			1				
		究科		韓国語演習Ⅱ	3後		2			1				
		目		東アジア地域研究演習Ⅰ	3前		2		3	2	1			
		国		東アジア地域研究演習Ⅱ 国際関係論	3後 2前		2		3	2	1			
		際		国際開発論	2後		2		1		1			
		関		開発法学	2後		$\frac{2}{2}$				1			
		係	-0.0	国際機構法	3前		2			1				
		科	•	国際協力・NPO/NGO論	3後		2			1				
		目	国	コミュニケーション学	1•2•3•4前		2							
			際協	異文化間コミュニケーション	1•2•3後		2							
			力	グローバル社会と人の移動			2			1				
			F	国際環境政策論	3前		2			1				
				国際法 国際紛争と数理学	2後 2·3後		2 2			1				
				平和と安全保障	3前		$\frac{2}{2}$			1				
			×1.	国際政治史	3前		2			1				
				政治思想史	3後		2			1				
				政治理論	3前		2			1				
				比較政治学	2前		2		1					
				現代日本政治	3後		2							
				日本政治史	3前		2							
				アメリカの政治と社会 ヨーロッパ政治史	3前		2			1				
				現代ヨーロッパの政治と社	3後 3前		2 2			1				
				南アジアの政治と社会	3前		2			1				
				国際関係特別講義	3後		2		1	1				
			演	国際関係演習 I	3前		2		1	3				
				国際関係演習Ⅱ	3後		2		1	3				
		国		経営学	2前		2		1					
		際経	除っ	国際経営学	2後		2							
		済•	ネ	会計学 国際企業会計	2前		2							
		マ	ジ	国际企業云訂 ファイナンス	2後 3前		2 2							
		ネ	メ	日本・アジアの企業経営	3後		$\frac{2}{2}$							
		ジ	ント	企業戦略	2前		2		1					
		メント		経営管理論	2後		2		1					
		科		人的資源管理	3前		2							
		目		社会心理学	2後		2			1				
				行動心理学	3前		2			1				
				ビジネス英語 環境ビジネス	2前		2							
					3前 3前		2 2							
					3後		$\frac{2}{2}$							
Ь	Ь					L			<u> </u>					

-	科目	区分	}	授業科目の名称	配当年次	È	单位	数	専	<b></b> 壬教	員等	€の酉	2置	備考
						必修	選出	自由	教	准教	講	助数	助五	
						11含	択	由		授	師	教	手	
学科	専門	国際		ミクロ経済学 I ミクロ経済学 II	2前		2		1					
科	科	経		マクロ経済学 I	2後 2前		2 2		1					
目	目	済•		マクロ経済学Ⅱ	2後		2		1					
		マュ		計量経済学I	2前		2		1					
		ネジ		計量経済学Ⅱ	2後		2							
		メン		財政学	3前		2		1					
		1		金融論 経済政策	3前		2		1					
		科		地域経済	3前 3後		2 2		1 1					
		目		経済成長	3後		$\frac{2}{2}$		1					
				開発経済学	3後		2		1					
				日本経済	3後		2							
				アメリカ経済	3後		2							
				EU経済 経済英語	3後 2後		2 2							
				国際経済・マネジメント演習	2版 2前		2		3	2				
			習	国際経済・マネジメント演習	3後		$\frac{2}{2}$		3	2				
	太当	<b>美研</b> 多	źe .	卒業研究演習	4通	4			17	13	4			
4/ 10				卒業論文	4通	4			17	13	4			
教师	戦科	∄		教職基礎論	1後			2	1					教職課程認定申請の審査における、名称変
				教育原理										更が適当とのご意見を考慮し名称を変更(学
				教育哲学	3前			2	1					部等設置認可申請に間に合わなかったも
			- 1	教育心理学	2前			2		1				
				教育行政学 教育課程論	2後			2						
				教育珠性論 国語科教育法 I	2前 3前			2 2						
			- 1	国語科教育法Ⅱ	3後			2						
				国語科教育法Ⅲ	3後			2						
				国語科教育法IV	4前			2						
				英語科教育法I	3前			2						
				英語科教育法Ⅱ 英語科教育法Ⅲ	3後			2			1			
				英語科教育法IV	3後 3後			2 2			1			
				道徳教育の指導	3 12						1			教職課程認定申請の審査における、名
				道徳教育の研究	3後			2	1					称変更が適当とのご意見を考慮し名称
				特別活動の指導 特別活動の研究	3後			2						を変更(学部等設置認可申請に間に合わなかったもの)(23)。
				10 001 E 30 0 0 0 0 0 0	0 0									
														教職課程認定申請の審査における、担当変 更が適当とのご意見を考慮し担当を変更
				教育方法学	2後			2		1				文が過当といこ志元と与感じ過当と及文 (23)。
				生徒指導論	3前			2		1				
1			- 1	教育相談論	3後			2		1				
				教職実践演習(中·高) 事前·事後指導	4後			2	1	1				
				争削·争伐指导 中学校教育実習	4通 2前			1 2	1	1				
				高等学校教育実習	4前			$\frac{2}{2}$	1	1				
				学校経営と学校図書館	3•4後			2						
				学校図書館メディアの構成	3・4前			2						
				学習指導と学校図書館	3・4前			2						
				読書と豊かな人間性 情報メディアの活用	3・4前			2	1					
				IHTMグノイノッパ位用	3•4後			4						

- ・ 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- 設置認可時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時 (平成22年度に認可された大学等は設置認可時)より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更 年月等を記入してください。なお、昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
- · 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記載する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記載してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても、「(1)授業科目表」にはその状況を反映させてください。 (ただし、「(3)未開講科目」欄には記載する必要はありません)。

### <国際文理学部 国際教養学科>

# (2) 授業科目数

	認可時	の計画			変更	状況	備考	
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
20	262	42	324	20	262	42	324	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

(注)・ 未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[ ] 内に、設置認可時の計画からの増減を記入してください。(記入例:1科目減の場合:△1)

## (3) 未開講科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
	該当なし					

- (注)・ 設置認可時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について 記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。(ただし、未開講科目があった場合は、(1)「授業科目表」にその状況を反映させてください。)

# (4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由,代替措置の有無
	該当なし					

- (注)・ 設置認可時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、 理由については可能な限り具体的に記入してください。
- (5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

# 該当なし

- (注)・授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
- (6) 「認可時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

# 

		_授業科   区分		業科目の名称 配当年次									備考
'	it e		1文条件百0/右你	配当午休	必	選	自	教	准	講	助	助	加布
					修	択		授	教	師	教	手	
352		-1 /			150	1/ <	р.,	1/	授	Hila	3.^	1	
学部		・ーストイ -・ゼミ		, 24.				1.0	_	1			
共	1.4.	-• 63	ファーストイヤー・ゼミI	1前	1			12	Б	2			担当講師1名就任辞退(23)
通			그	1.6%	1			1.0	_	1			
科	当	学術英	ファーストイヤー・ゼミ <b>I</b> 学術英語コミュニケーション <b>I</b>	1後	1			12	5	2			2
目	子紙	子州央	学術英語コミュニケーションⅡ	1前 1前	1								
			学術英語コミュニケーションⅢ	1後	1								
			学術英語コミュニケーションIV	2前	1								
	プ		学術英語リスニング I	1前	1								
	П		学術英語リスニングⅡ	1後	1								
	グニ		学術英語リーディング I	1前	1								
	ラム		学術英語リーディング Ⅱ	1前	1								
	4		学術英語リーディングⅢ	1後	1								
			学術英語リーディングIV	1後	1								
			学術英語リーディング V	2前	1								
			学術英語ライティング I	1前	1								
			学術英語ライティングⅡ	1後	1								
			学術英語ライティングⅢ	1後	1								
		24 4kt to	学術英語ライティングIV	2前	1								
		学術日本語プ	学術日本語リーディング I 学術日本語リーディング Ⅱ	1前			1						
		本語ノログラム	学術日本語リーディングⅢ	1後			1						
		(AJP)	学術日本語ライティング I	2前			1						
		(14)17	学術日本語ライティングⅡ	1前 1前			$\begin{vmatrix} 1 \\ 1 \end{vmatrix}$						
			学術日本語ライティングⅢ	1後			1						
			学術日本語ライティングIV	1後			1						
			学術日本語ライティングV	2前			1						
			学術日本語リスニング I	1前			1						
			学術日本語リスニングⅡ	1後			1						
			学術日本語コミュニケーション I	1前			1						
			学術日本語コミュニケーションⅡ	1後			1						
			学術日本語コミュニケーションⅢ	2前			1						
			学術日本語日本事情 I	1前			1						
			学術日本語日本事情Ⅱ	1後			1						
			英語上級 I	2•3•4後		1							
		<b>グ</b> リッ	英語上級Ⅱ	2•3•4後		1							
	ショ		英語上級Ⅲ	2•3•4後		1							
	91	国語科目	中国語 I	1前		1							
			中国語Ⅲ 中国語Ⅲ	1前		1							
			中国語IV	1後 1後		1							
1			中国語V	2前		1 1							
			中国語VI	2後		1							
			韓国語I	1前		1							
			韓国語Ⅱ	1前		1							
			韓国語Ⅲ	1後		1							
1			韓国語IV	1後		1							
			韓国語V	2前		1							
1			韓国語VI	2後		1							
1			ドイツ語 I	1前		1							
			ドイツ語Ⅱ	1前		1							
1			ドイツ語Ⅲ	1後		1							
			ドイツ語IV	1後		1							
1			ドイツ語V	2前		1							
1			ドイツ語VI フランス語・I	2後		1							
			フランス語 I フランス語 II	1前		1							
1			フランス語Ⅱ フランス語Ⅲ	1前 1後		1							
			フランス語III フランス語IV	1後 1後		1 1							
			フランス語IV フランス語 V	2前		1							
1			フランス語 VI	2後		1							
	L		/ / / / \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	2 仅	L	1	Ц	Ц		Ь	ш		

大学   大学   大学   大学   大学   大学   大学   大学	ź	科目区分		授業科目の名称	配当年次	È	单位装	数	専	千教	員等	の西	置	備考
京   大田   大田   大田   大田   大田   大田   大田				JANKII II	пантус	必	選	自	教	准	講	助	助	VIII 3
京都						修	択	由	授	教授	師	教	手	
報題	学	外[	国語科目	英語 I	1前		1			1,0				
接   1	部						1							
日本の伝数化							1							
日 日本文化理 日本文化 1前 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				英語IV			1							
日本文化理   田本ウンボン   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日			<b>设活用科</b>			2					1			
解科日   現代日本文化   1後   2   1   1   1   1   1   1   1   1   1		, .	たかル畑								1			
福岡の文化と社会 1後 2 1 1後 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1														
日本女性文化 日 12-33-4面		/41 1					2							
語字研修   本外語字研修   1-2-34値   1   1   1   1   1   1   1   1   1				日本女性文化			2							
体験学習科   フィールドスタディ   1通			学研修科	海外語学研修			1							
日   日   日   日   日   日   日   日   日   日			V 777 202 471	- · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	4.74									
国際インターンシップ フィールドワーク 2-3-4-通 フィールドワーク 2-3-4-通 3 サービスラーニング 大   2-3-4-通 3 1-2-3-4-通 2 1-2-3-4-前 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2			<b></b> (	フィールドスタティ 	-		2							_
1-2-3-1連   2   2   2   2   2   2   2   2   2		П		国際インターンバップ			2							
大学   1				国际イングーンフラブ			_							
1-2-3-1通   2   2   3   3   3   3   3   3   3   3				フィールドワーク			2							
東大総合科   ローバリズムと多様性社   1・2前   2				·										変更(23)
通信   公理					<del>2•3•4通</del>									_
上の		共	総合科	·	1•2前		2		1					
登成   中央		迪			1 024		0			1				
日日														
日			人 女科						4	1				
日本の言語と世界 欧米言語文化類論 言語とコニーケーション 歴史と文化 人間の思索 宗教学 1・2・3・4 術 2 元表・2・3・4 後 2 社会科 ジェンダーと法 日本国憲法 日本国 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日														
映水書語文化概論   1-2-3-4前   2														
歴史と文化					1•2•3•4前									
A														
注:														
社会科 学 現代社会と法 1・2・3・4前 2 1・2・3・4前 2 日本国憲法 2・3・4前 2 日本国憲法 2・3・4前 2 日本国憲法 2・3・4前 2 日際保の成り立ち 1・2・3・4前 2 日際経済のしくみ 1・2・3・4後 2 日際経済のしくみ 1・2・3・4後 2 日際経済のしくみ 1・2・3・4前 2 1 日際社会における食の安 1・2・3・4後 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1							2							
学 現代社会と法 1・2・3・4前 2 1 4 1 4 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			社会利.											
日本国憲法 現代日本社会論 今日の東ブジア社会 国際経済の以り立ち 国際経済の以り立ち 1・2・3・4前 2 国際経済の以り立ち 1・2・3・4前 2 組織運営のしくみ 情報と社会 自然科 学 人をめぐる生命科学 国際社会における食の安 全・安心 物質と環境 物理学と現代社会 科学論 性 造形表現 吉楽表現 I 1・2・3・4後 2 音楽表現 I 1・2・3・4後 2 音楽表現 I 1・2・3・4後 2 古楽表現 I 1・2・3・4後 2 音楽表現 I 1・2・3・4節 2 宣形表現 音楽表現 I 1・2・3・4節 2 音楽表現 I 1・2・3・4節 2 国際経済学 2後 2 全後 2 全後 2 全形経済学 2後 2 全後 2 全形経済学 2後 2 全後 2 全の増加を図るために、配当年かを														
現代日本社会論			*				2							
国際関係の成り立ち 1・2・3・4後 2 1・2・3・4前 2 自際経済のしくみ 1・2・3・4梅 2 1・2・3・4梅 2 1・2・3・4梅 2 1 1・2・3・4梅 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1														
国際経済のレスみ   1・2・3・4前   2   1・2・3・4後   2   1   1・2・3・4後   2   1   1   1   1   1   1   1   1   1							2							
組織運営のしくみ   1・2・3・4後   2														
情報と社会   1・2・3・4後   2   2   2   2   2   2   2   2   2														
自然科   持続可能社会の設計							2							
学			白然科		1.2.3.4仮				2					
国際社会における食の安全・安心物質と環境物理学と現代社会 1・2・3・4後 2 1 1 1 2・3・4後 2 1 1 1 2・3・46 2 1 1 1 2・3・46 2 1 1 1 2・3・46 2 1 1 1 2・3・46 2 1 1 1 1 2・3・4後 2 1 1 1 1 2・3・4 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			学				12		1					
物質と環境														
物理学と現代社会 数理学と現代社会				全•安心	1 0 0 : '''									
数理学と現代社会   1・2・3・4後   2   1									1	1				
科学論   1・2・3・4後   2									1	1				
芸術・感   美術表現							2		1					
性 造形表現 1・2・3・4後 2 1・2・3・4前 2 2														
音楽表現 I 音楽表現 I 音楽表現 II 音楽表現 II (健康スポーツ実習 I 健康スポーツ実習 II 健康スポーツ実習 II (健康スポーツ実習 II (健康スポーツ実習 II (健康スポーツ実習 II (健康スポーツ実習 II 1後 1後       1 1 1 1 1 1 1 2 3 2 2 3 3 1 2 2 2 3 3 1 2 2 2 3 4 2 2 3 4 3 1 2 2 2 3 4 4 3 3 4 4 2 2 3 4 4 3 4 			性		1•2•3•4後		2							
健康スポーツ実習 I							2							
ツ実習   健康スポーツ実習   1後   1   2   2・3・4前   2   2   3後   2   2   2   2   2   2   2   2   2		<i>h</i> :b. ⊢	± 12											
マンスロ				1										
国際社会とジェンダー 国際経済学 生活と環境 食料経済学 食健康論 社会調査法 フィールド実践・研究推進 論 I	学亨						-							
国際経済学 生活と環境 食料経済学 食機康論 社会調査法 フィールド実践・研究推進 論 I  コ・ルド実践・研究推進 論 I			~ 41 1/11				2							
生活と環境 食料経済学 食健康論 社会調査法 フィールド実践・研究推進 論 I フィールド実践・研究推進 論 I							2							
食健康論     3前       社会調査法     2・3前       フィールド実践・研究推進 論 I     1・2・3・4前・後 2・3・4前       コールド実践・研究推進 1・2・3・4前・ 2・3・4前・ 1・2・3・4前・ 1・2・3・4前・ 2・3・4前・ 1・2・3・4前・ 2・3・4前・ 1・2・3・4前・ 2・3・4前・ 2・3・4前・ 3・3・5・4前・ 3・3・5・4前・ 3・5・4前・ 3・5・4前・ 3・5・5・5・5・5・5・5・5・5・5・5・5・5・5・5・5・5・5・					2後		2		1	1				
社会調査法     2・3前       フィールド実践・研究推進     1・2・3・4前・後       論 I     2・3・4前       1 0 2 4 4 前 後     2・3・4前       2 会の増加を図るために、配当年次を														
フィールド実践・研究推進 1·2·3·4前·後 2 学生の学習効果の向上及び履修機 2·3·4前 2 会の増加を図るために、配当年次を														
論I 会の増加を図るために、配当年次を														) Ak (I. 10) Ak (TE ± III = 1/1   TE + 1/1
一							4							
					****		2							
論Ⅱ 2•3•4後														」

Ź	科目区分		授業科目の名称 配当年次									備考	
					必	選	自	教	准	講	助	助	
					修	択	由	授	教 授	師	教	手	
学		斗基本科	基礎数学	1前	2								
科	目		基礎物理学	1前		2			1				
科目			基礎化学	1前	2			1					
			基礎生命科学	1前	2			1	1				
			生態系の生物学 基礎統計学	1後 1後		2		1		1			
			本候	2前		2 2				1			
			環境科学概論	2前	2	4		4					
			SK-20-1-1 IACHIN	未開講	_			1					履修機会の増加を図るために、配当年
				1.2.3.4前									次を変更。なお、23年度は履修希望者
			コンピュータサイエンス	<del>1前</del>		2				1			がいないため未開講(23)
			プログラミング	2後		2				1			
			環境法総論	1後	2								
			経済学入門	1•2前		2							
	#	四块壳	環境とジェンダー	2後		2		1					
	野明	環境物 質科目	基礎物理化学 応用物理化学	2前 2後		2 2		1					
	科	貝石 日	有機化学	2前		2		1					
	目		基礎分析化学	1後		2		1					
			無機化学	2前		2		1					
			高分子化学	2後		2		1					
			環境物理学	3前		2			1				
			環境材料学	3前		2		1					
			環境有機化学	2後		2		1					
			環境分析化学	2後		2			1				
			大気環境科学 土壌環境科学	3前 3後		2			1				
			水質環境科学	3前		2 2		1					
			地球環境科学	3後		2		1					
			環境機器分析学	2後		2			1				
			東アジアの環境	2後		2			1				
			基礎物理学実験	2前		1			1	1			
			基礎化学実験	2前		1					1	1	
			有機化学実験	2後		1		1				1	
			高分子化学実験	3前		1		1			1		
			環境物質基礎実験	2後		1		1	1			1	
			環境分析化学実験 機器分析学実験	3前 3後		1		1	1		1	1	
			地球環境科学実験	3後		1		1			1	1	
			基礎物理化学演習	2後		1		1				1	
			応用物理化学演習	3前		1		1					
			環境科学演習	2後		1		1					
			環境物質論および実習 I	3前		2		4	2				
		-m 1 //	環境物質論および実習Ⅱ	3後		2		4	2				
1			遺伝子の生物学 生命の分子的基盤	1後		2		1					
1		비가라 티	生命の分子的基盤  生体の機能学	2前 2前		2 2		$\begin{vmatrix} 1 \\ 1 \end{vmatrix}$					
			分子生物学	2後		2		1					
			遺伝学	3前		2			1				
			バイオインフォマティクス	3後		2			1				
1			細胞の生物学	1後		2			1				
1			発生生物学	3前		2			1				
			系統進化学	3後		2							
			動物生理学	2後		2		1					
			生物統計学 環境生理学	2後 3前		2 2		1					
			東現生理子 生態学 I	3則 2前		2		1					
			生態学Ⅱ	3後		2		1					
			保全生物学	3前		2			1				
			環境評価学	2後		2							
			生命科学演習 I	2後		1		1					
			生命科学演習Ⅱ	3前		1			1				
1			生命科学演習Ⅲ	3前		1		1					
1			生命科学演習IV	3後		1		1					
1			生命科学演習V 生命科学基礎実験	3後		1			1			1	
1			全年科学基礎美缺 発生生物学実験	2前 3前		1			1			1	
		l	ルムエカナ大阪	N HII	1	11		1	1 1	1		11	

Ź	科目区分		授業科目の名称	配当年次	_	单位	<i>,</i> .						備考
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
学	専	環境生	動物生理学実験	3前		1		1				1	
科		命科目	生態学実験	3前		1		1				1	
科目	科目		環境生理学実験	2後		1		1				1	
Ħ	Ħ		環境生命論および実習I	3前		2		3	2				
		~때 1숙 / 1 .	環境生命論および実習Ⅱ	3後		2		3	2				
		環境生	エコライフスタイル学	2前		2			1				
		活科目	化学物質管理	2後		2		1					
			都市空間デザイン	3後		2							
			循環·廃棄物管理	2前		2		1					
			内空間環境工学 環境生活学	2前 2前		2 2		1					
			環境人間工学	3前		2		1					
			環境生活生理学	2後		2		1					
			環境衛生学	2前		2		1					
			生活環境デザイン	2後		2		1					
			環境リスク	2後		2		1	1				
			環境生活基礎実験	2後		1		1	1			1	
			エコ・リサイクル実験	2後		1		1	1			1	
			環境影響検査法	3前		1		1	_			_	
			環境生活演習 I	3前		1		1					
			環境生活演習Ⅱ	3前		1		1					
			環境生活演習Ⅲ	3前		1		1					
			環境生活演習IV	3前		1			1				
			環境生活論および実習 I	3前		2		3	1				
			環境生活論および実習Ⅱ	3後		2		3	1				
		国際環	環境法I	2前		2							
		境政策	環境法Ⅱ	2後		2							
		科目	国際機構法	3前		2							
			地域環境政策論	1後		2		1					
			国際環境政策論	2前		2		1					
			国際協力・NPO/NGO論	3後		2							
			九公理辞礼到弘	3前		2				1			担当講師1名就任辞退(23)
			社会環境設計論 環境統計学	3前		2				<del>1</del> 1			担当讲明1名观生计区(23)
			環境(負荷)評価	3後		2				Ţ			
			ミクロ経済学 I	2前		2							
				2 80									
			環境経済学	2後		2				1			担当講師1名就任辞退(23)
			N 20/12/17	-12		-							
			国際環境経済論	3前		2				1			担当講師1名就任辞退(23)
			環境ビジネス	3前		2							, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
			環境会計論	2前		2							
			企業経営と環境	2後		2							
			環境影響論	3後		2				1			担当講師1名就任辞退(23)
			環境マネジメント演習 I	2前		1				1			
				0.111						L			Let My 2世界では、Ar エリスクを2日 (2-1)
			環境マネジメント演習Ⅱ	2後		1				1			担当講師1名就任辞退(23)
			環境マネジメント演習Ⅲ	3前		1		1					
			環境マネジメント特別講義	3後		2		1					
			環境マネジメント特別講義	244		2							扣坐課師1夕部/C较进(99)
			□ 環境マネジメント特別講義	3後 3後		2		1		1			担当講師1名就任辞退(23)
				31友		4		1		1			
			国際環境政策論および実習 I	3前		2		1		2			担当講師1名就任辞退(23)
			国際環境政策論および実	51111		-		1		1			J INTERPRETATION   ILLEPT ACT (20)
			習Ⅱ	3後		2		1		2			担当講師1名就任辞退(23)
		関連科	東アジアの歴史	2前		2				_			
		目	国際開発論	2後		2							
			アジアの現代文化	2後		2							
	L		東アジアの法と社会	2後	L	2	L	L	L	L	L		
	卒美	業研究								1			
			卒業研究演習	4通	4			12	5	2			担当講師1名就任辞退(23)
										1			
			卒業論文	4通	4			12	5	2			担当講師1名就任辞退(23)

授業科目の名称	配当年次	Ĕ	单位数	数	専任教員等の配置			の酉	置	備考
		必	選	自		准				
		修	択	由	授	教	師	教		
₩ 甘 7株 3人	1 24			0		仅				
<b>秋啾</b> 葢姬誧	11友			4						教職課程認定申請の審査における、名称変
教育原理										更が適当とのご意見を考慮し名称を変更(学
教育哲学	3前			2						部等設置認可申請に間に合わなかったも
教育心理学	2前			2						
教育行政学	2後			2						
教育課程論	2前			2						
理科教育法 I				2						
理科教育法Ⅱ	3後			2						
理科教育法Ⅲ	3後			2						
理科教育法IV	3後			2						
	244									教職課程認定甲請の審査における、名
	3後			2						称変更が適当とのご意見を考慮し名称
	244			2						を変更(学部等設置認可申請に間に合わなかったもの)(23)。
										<b>2</b> 42/4/14-21/2802)(23) <sub>0</sub>
0.14.7	2位									
				1						
				1						
				1						
	教職基礎論 教育原理 教育哲学 教育行理学 教育行政学 教育課程論 理科教育法 I 理科教育法Ⅲ	教職基礎論 1後 教育原理 教育哲学 3前 教育育哲学 2前 教育育哲学 2前 教育育哲学 2前 教育育哲學 2前 教育育科科教育育科教育育所理 理理科科教育育の研究 特別活力持導 特別所力力持導 特別所力力持導 特別所力力持濟 教職実践指揮 教職実践指揮 教職実践指揮 教職実践指揮 教職実践指導 教職実践指導 教職実践指導 教職的心学 特別所表力 持別所表力 持別所表力 等等校校図書館 教職実践指導 教職実践指導 本教職実 教職主 教職的 教職的 教職的 教職的 教職的 教職的 教職的 教職的	<ul> <li>数職基礎論</li> <li>教育原理</li> <li>教育特益</li> <li>教育哲益</li> <li>教育有哲学</li> <li>教育可理學教育行課者</li> <li>教育行課者</li> <li>理科科教育方法Ⅱ</li> <li>3後</li> <li>特別活動の研究</li> <li>特別活動の研究</li> <li>特別活動の研究</li> <li>特別活動の研究</li> <li>特別活動の所究</li> <li>4後</li> <li>4通</li> <li>4通</li> <li>4前</li> <li>3・4前</li> <li>3・4前</li> <li>3・4前</li> <li>3・4前</li> <li>3・4前</li> <li>3・4前</li> <li>3・4前</li> <li>3・4前</li> <li>3・4前</li> </ul>	<ul> <li>数職基礎論</li> <li>教育原理</li> <li>教育哲学</li> <li>教育可理学教育心理学</li> <li>教育行課者所述</li> <li>理科教育方法Ⅱ</li> <li>理科教育方法Ⅲ</li> <li>理科教育育公析導道・</li> <li>特別活動の研究</li> <li>特別活動が事業</li> <li>有情別活動の研究</li> <li>特別活動が事業</li> <li>有情別活動の研究</li> <li>特別活動が事業</li> <li>対している</li> <li>対して</li></ul>	本職	数職基礎論   1後   2   2   数育原理	本籍	数職基礎論   1後   2   2     数	A	本

- 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て(兼任,兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で,前年度報告時(平成22年度に認可された大学等は設置認可時)より変更されているものは赤字見え消し修正し,「備考」に赤字で理由・変見年月等を記入してください。なお,昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については,見え消しのまま黒字にしてくたさい。
- ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
- · 「配当年次」について,設置認可申請時に開講時期を記載する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても,計 置認可時の状況を黒字で記載してください。また,前年度報告時より修正があれば,赤字で見え消し修正をしてください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても、「(1)授業科目表」にはその状況を反映させてください。 (ただし、「(3)未開講科目」欄には記載する必要はありません)。

# <国際文理学部 環境科学科>

## (2) 授業科目数

	認可時	の計画			変更	状況	備考	
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
25	196	38	259	25	196	38	259	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

(注)・ 未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、 [ ] 内に、設置認可時の計画からの増減を記入してください。(記入例:1科目減の場合: $\Delta$ 1)

# (3) 未開講科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由,代替措置の有無
	該当なし					

- (注)・ 設置認可時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について 記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。(ただし、未開講科目があった場合は、 (1)「授業科目表」にその状況を反映させてください。)

# (4) 廃止科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由,代替措置の有無
	該当なし					

- (注)・ 設置認可時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、 理由については可能な限り具体的に記入してください。
- (5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

# 該当なし

- (注)・授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
- (6) 「認可時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

<u>未開講科目と廃止科目の計</u> 認可時の計画の授業科目数の計	=	0. 00
---------------------------------------	---	-------

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

# <国際文理学部 食・健康学科> (1) 授業科目表

		<u>授業科</u> 3区分	日表   授業科目の名称	配当年次	H	<b></b> (位)	<del>*/r</del>	宙	工数	吕垒	の西	一署	備考
′	PT =	巨刀	1文未行日の石が	配当十次	必	選	,,,,	教	工 <u>犯</u>	講	助	助	佣石
					修	択		授	教	師	教	手	
377		1 - 1		- 1/1		<i>J</i> (			授		3.	,	
学如		'ーストイ ー・ゼミ		1前	1					1			
部共			ファーストイヤー・ゼミ <b>I</b> 学術英語コミュニケーション <b>I</b>	1後	1			6	6	1			
通		学術英		1前	1								
科		語プログ	学術英語コミュニケーション II 学術英語コミュニケーション III	1前	1								
ΙË		P)	学術英語コミュニケーションIV	1後	1								
	ププ	1 /		2前	1								
	П		学術英語リスニング [	1前	1								
	グ		学術英語リスニングⅡ	1後	1								
	ラ		学術英語リーディング I 学術英語リーディング II	1前	1								
	A		学術英語リーディングⅢ	1前 1後	1								
			学術英語リーディングIV	1後 1後	1 -								
			学術英語リーディングV	2前	1 1								
			学術英語ライティング I	1前	1								
			学術英語ライティングⅡ	1後	1								
			学術英語ライティングⅢ	1後	1								
			学術英語ライティングIV	2前	1								
		学術日	学術日本語リーディングⅠ	2 <u>前</u> 1前	1		1						
		本語プ	学術日本語リーディングⅡ	1後			1						
		ログラム		2前			1						
		(AJP)	学術日本語ライティング I	1前			1						
			学術日本語ライティング Ⅱ	1前			1						
			学術日本語ライティングⅢ	1後			1						
			学術日本語ライティングIV	1後			1						
			学術日本語ライティングV	2前			1						
			学術日本語リスニング I	1前			1						
			学術日本語リスニング Ⅱ	1後			1						
			学術日本語コミュニケーション I	1前			1						
			学術日本語コミュニケーションⅡ	1後			1						
			学術日本語コミュニケーションⅢ	2前			1						
			学術日本語日本事情 I	1前			1						
			学術日本語日本事情Ⅱ	1後			1						
			英語上級 I	2•3•4後		1							
		/グリッ	英語上級Ⅱ	2•3•4後		1							
	ショ		英語上級Ⅲ	2•3•4後		1							
	外目	国語科目	中国語Ⅰ	1前		1							
			中国語Ⅱ	1前		1							
			中国語Ⅲ	1後		1							
			中国語IV	1後		1							
			中国語V	2前		1							
			中国語VI 韓国語 I	2後		1							
			韓国語Ⅱ	1前		1							
			韓国語Ⅲ	1前 1後		1							
			韓国語IV	1後 1後		1							
			韓国語V	1後 2前		1							
			韓国語VI	<sup>2</sup> 削 2後		1							
			ドイツ語 [	2後 1前		1							
			ドイツ語Ⅱ	1前		1							
			ドイツ語Ⅲ	1後		1							
			ドイツ語IV	1後		1							
			ドイツ語 V	2前		1							
			ドイツ語VI	2後		1							
			フランス語 I	1前		1							
			フランス語Ⅱ	1前		1							
			フランス語Ⅲ	1後		1							
			フランス語IV	1後		1							
			フランス語V	2前		1							
			フランス語VI	2後		1							
				- 12		-	-			L	ш		

;	科目	区分	授業科目の名称	配当年次	Ĕ	単位	数	専	壬教	員等	≦の酉	2置	備考
					必	選	自	教	准	講	助	助	
					修	択	由	授	教授	師	教	手	
学	外	国語科目	英語 I	1前		1							
部			英語Ⅱ	1前		1							
共通			英語Ⅲ	1後		1							
科	L±: +	חאל וחילו	英語IV	1後	0	1							
	情辛 目		情報インテリジェンス	1前・後	2	0							
	_		情報リテラシー 日本の伝統文化	<u>1前</u> 1前		2							
	解和		現代日本文化	1前		2							
	/41 1		福岡の文化と社会	1後		2							
			日本女性文化	1後		2							
	語学	学研修科	海外語学研修	1•2•3通		1							
	目	V 7)7 2121 3/1	- 11-1-	4.\ <del>7</del>									
		(東学習科	フィールドスタディ	1通		2							
	目		国際インターンシップ	1·2·3·4通 <del>2·3·4通</del>		2							
			フィールドワーク	<del>2•3•4迪</del> 1•2•3•4通		2							学生の学習効果の向上及び履修機
			l :	2·3·4通 2·3·4通		2							会の増加を図るために、配当年次を
				1.2.3.4通		2							変更(23)
				<del>2•3•4通</del>		_							
		総合科		1•2前		2							
	通	目	会 (1/21/2011年) 1/47 - 1/2										
	基盤			1・2前		2							
	科		現代社会における生命と健 国際文化論			2							
	目	八		1·2·3·4前 1·2·3·4前		2 2							
	·	7		1•2•3•4前		2							
				1•2•3•4前		2							
				1.2.3.4後		2							
				1•2•3•4後		2							
				1•2•3•4前		2							
				1•2•3•4後		2							
		社会科 学		1・2・3・4後		2							
		子		1·2·3·4前 2·3·4前		2 2							
				2·3·4前 1·2·3·4前		2							
				1•2•3•4前		2							
				1•2•3•4後		2							
				1•2•3•4前		2							
				1•2•3•4後		2							
		1. 61. 61		1•2•3•4後		2							
		自然科学		1・2・3・4前		2							
		子	I	1·2·3·4前 1·2·3·4前		2 2				1			
			全・安心	1 • 2 • 3 • 4 削		2				1			
			物質と環境	1•2•3•4後		2							
			物理学と現代社会	1・2・3・4後		2							
				1•2•3•4後		2							
		44-41c -15	科学論	1・2・3・4後		2							
		芸術·感 性		1・2・3・4前		2							
		江		1·2·3·4後 1·2·3·4前		2 2							
				1・2・3・4削		2							
	健月	表スポー	健康スポーツ実習I	1 <del>2 3 4 <u>6</u></del> 1前		1		1					
L	ツま		健康スポーツ実習Ⅱ	1後		1		1					
	ß共ì	通専門科		2•3•4前		2							
目			国際社会とジェンダー	3後		2							
			国際経済学	2後		2							
			生活と環境 食料経済学	2後		2			1				
1			食健康論	2後 3前		2 2		1	1				
				3回 2•3前		2		1					
				1.2.3.4前.後		2							学生の学習効果の向上及び履修機
			論 I	<del>2•3•4前</del>		ľ							→ 会の増加を図るために、配当年次を → 会の増加を図るために、配当年次を
				1・2・3・4前・後		2							変更(23)
			論Ⅱ	<del>2•3•4後</del>									J 2/100/

ź	科目	区分	授業科目の名称	配当年次	È	单位	数	専	壬教	員等	の西	置	備考
					必	選	自	教	准	講	助	助	
					修	択	由	授	教 授	師	教	手	
学		斗基本科	調理学	1前		2			1				
科科	目		調理学基礎実習	1後		1			1			1	
科目			生化学 I	1前		2		1					
			生化学Ⅱ 基礎実験	1後		2		1	1				
			基礎化学	1前 1前		1 2			1				
			化学	1前		2							
			基礎生命科学	1前		2							
			基礎数学	1前		2							
			基礎統計学	1後		2							
			応用統計学	2前		2							
	車		英文講読 保健医療福祉論	3前 1前		2			1				
	-	ル社会	実践栄養活動論	1前		2		1					
	科	の食と健	国際食文化論	1前		2		1	1				
	目	康	栄養マネジメント論	2後		2		1					
			公衆栄養学	3前		2		1					
			公衆栄養学実習	3前		1		1				1	
			公衆栄養学臨地実習 国際健康栄養科学	3後 2前		1 2		1	1			1	
			実践疫学	2後		2			1				
			地域ブランド論	3前		2			1				
			食物危機管理論	3後		2			1				
			公衆衛生学	2前		2		1					
			公衆衛生学実習	3後		1						1	
		人間の	生化学実験	1後		1		1				1	
		健康	基礎栄養学実験 人間構造機能学 I	2前 1後		1 2		1				1	
		NE/AC	人間構造機能学Ⅱ	2前		2		1					
			人間構造機能学実験 I	2前		1		1				1	
			人間構造機能学実験Ⅱ	2後		1		1				1	
			臨床医学論	2後		2							
			栄養生理学	2後		2			1			_	
			栄養生理学実験 分子生物学	2後 2後		1 2			1			1	
			基礎栄養学	1後		2		1					
		療・福	生物物理·統計論	1後		2		-	1				
		祉•介護	食行動科学理論	1後		2		1					
		における 食と健康	A 1.1-4-4 11.341.44	2前		2		1					
		IC CICIAC	栄養教育論	2前		2		1					
			栄養教育論実習	2後		1		1				1	
			ライフステージ栄養学	2後		2		1				1	
			ライフステージ栄養学実習	2後				1				1	
			栄養カウンセリング論			1		1				1	
				2後		2							
			スポーツ栄養学	3後		2							
			臨床栄養管理学	2後		2			1				
			臨床栄養管理学実習	3前		1			1			1	
			研究解析論	3後		2			1				
			臨床薬理学	3前		2							
			臨地実習事前·事後指導	3通		1		2	2				
			食事療法学	3前		2			1				
			食事療法学実習	3後		1			1			1	
			病態栄養学	3前		2							
			栄養治療学	3後		2							
			臨床栄養アセスメント	3前		2			1				
			臨床栄養臨地実習	3後		2			2			1	
			MH/トルス 単心大日	UIX		4			4			Т	

ź	科目	区分	授業科目の名称	配当年次	Ĕ	单位	数	専	任教		≦の酉	置	備考
					必	選	自	教	准	講	助	助	
					修	択	由	授	教授	師	教	手	
学	専		微生物学	1後		2				1			
科		全•安心	微生物学実験	2前		1				1		1	
科		と機能	食品安全学	2前		2				1			
目	目		食品安全学実験	2後		1				1		1	
			バイオテクノロジー論	3後		2				1			
			食品機能学	1後		2			1				
			食品機能学実験	2前		1			1			1	
			食品加工•貯蔵学	2後		2			1				
			食品分析化学	3前		2			1			1	
			食品分析化学実験 給食経営管理論 I	3前 2前		1			1			1	
			給食経営管理論 II	2後		2			1				
			給食経営管理実習 I	3前		1			1			1	
			給食経営管理実習Ⅱ	3前		1			1			1	
			給食の運営(校外実習)	3前		1		1	1			1	
			調理学応用実習	2前		1		1	1			1	
			調理科学	2後		2			1			1	
			調理科学実験	3前		1			1			1	
			食経営管理論	3後		2			1			_	
		演習科	食·健康科学基礎演習	3後	1			6	6	1			
		目	食•健康科学総合演習	3後	1			6	6	1			
	卒弟	<b></b> 養研究	卒業研究演習	4通	4			5	6	1			
111			卒業論文	4通	4			5	6	1			
教暗	科目	∄	教職基礎論	1後			2						を
			教育原理										教職課程認定申請の審査における、名称変更が適当とのご意見を考慮し名称を変更(学
			教育哲学	3前			2						部等設置認可申請に間に合わなかったも
			教育心理学	2前			2						The division of the control days on suco
			教育行政学	2後			2						
			教育課程論	2前			2						
			学校栄養教育法 I	2前			2						
			学校栄養教育法Ⅱ	2後			2	2	1				
			道徳教育の指導	0.64			0						教職課程認定申請の審査における、名
			<del>道徳教育の研究</del> 特別活動の指導	3後			2						称変更が適当とのご意見を考慮し名称 を変更(学部等設置認可申請に間に合
			特別活動の研究	3後			2						を を
			教育方法学	2後			2						4- 80 2100-27400
			生徒指導論	3前			2						
			教育相談論	3後			2						
			教職実践演習(栄養教諭)	4後			2	1					
			栄養教諭教育実習事前·事				1	1					
			後指導										
			栄養教諭教育実習	3後			1	1					

- ・ 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て(兼任,兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時 (平成22年度に認可された大学等は設置認可時)より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変 年月等を記入してください。なお、昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてく t さい。
- ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設計画変更書」の審査年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
- · 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記載する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても、言 置認可時の状況を黒字で記載してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても、「(1)授業科目表」にはその状況を反映させてください。 (ただし、「(3)未開講科目」欄には記載する必要はありません)。

# <国際文理学部 食・健康学科>

## (2) 授業科目数

	認可時	の計画			変更	状況		備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
22	158	30	210	22	158	30	210	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

(注)・ 未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[ ] 内に、設置認可時の計画からの増減を記入してください。(記入例:1科目減の場合:△1)

#### (3) 未開講科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
	該当なし					

- (注)・ 設置認可時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について 記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。(ただし、未開講科目があった場合は、 (1)「授業科目表」にその状況を反映させてください。)

### (4) 廃止科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由,代替措置の有無
	該当なし					

- (注)・ 設置認可時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、 理由については可能な限り具体的に記入してください。
- (5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

# 該当なし

- (注)・授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
- (6) 「認可時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

<u>未開講科目と廃止科目の計</u> 認可時の計画の授業科目数の計	0. 00

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

# 3 施設・設備の整備状況,経費

	区	5	分					内					容			備考
(1)	区		分		専	用		共	用		共用する 学校等の			Ī	†	
校	校:	舎 敷	地			37, 898	3. 60 m²			0m²			)m²		37, 898. 60㎡	
±14h	運動	<b>协場用</b>	地			5, 961	1. 78m²			0m²		(	0m²		5, 961. 78m²	
地	小		計			43, 860				0m²			0m²		43, 860. 38m²	
等	そ	の ·	他			12, 171 <del>12, 03</del> 5	1. 10m² <del>5. 69m²</del>			0m²		(	0m²		12, 171. 10m <sup>1</sup> 12, 035. 69m <sup>2</sup>	錯誤による登記面積の変 更(23)
	合	i	計			56, 031 55, 896				0m²		(	0m²		56, 031. 48㎡ <del>55, 896. 07㎡</del>	
(2) 校		舎			専	用		共	用		共用する 学校等の			Ī	Ħ	
						17, 903	3. 03 m <sup>2</sup>			0m²		(	)mi		17, 903. 03m²	
					(	17, 903.	03m²)		(0	m²)		(0	m³)	(1	7, 903. 03 m²)	
(3) 教	室	等		講			演習		実験	<b>美習室</b>		処理学習		語学	学習施設	
						9室 <del>5室</del>		11室		48室		肋職員	1室 0人) (	補助耶	1室 職員 0人)	大学全体 教育の充実を図るため追加(23)
(4) 専作	任教員研究	室				新	設学部等	手の名称					室数			教員数にあわせ変更(23)
				Ī			国際文理	里学部					32 35		室	1
	新設学			义	書		学術染	隹誌			視聴力	覚資料	機械・器	具	標本	
(5)	の名	孙		(う	ち外国書〕		〔うち外	国書〕	電子ジ	ャーナル						
図書						₩		種	〔うちタ	/国書〕		点		点	点	
• 設	国際文理	里学部		193, 4	62 [45, 56	64]	1, 499	[105]	47 1	4 [4]		1, 988		133 <del>92</del>	0	図書、学術雑誌は一部 発注遅れ。他は教育研 究環境の充実のための
備				174, 5 ( <del>176, 7</del>	595 41, <del>702</del> [ <del>42, 48</del>		1, 399 ( <del>1, 419</del>	112 [ <del>81</del> ])	47 (1	4 <sup>1</sup> [4])		234 <del>188</del> )	133 ( <del>92</del> )		(0)	追加(23)
	計			193, 4	62 [45, 56	64]	1, 499	[105]	47 1	4 [4]		1, 988		133 <del>92</del>	0	
				174, 5 ( <del>176, 7</del>	595 41, <del>702</del> [ <del>42, 48</del>		1, 399 ( <del>1, 419</del>	112 [ <del>81</del> ])	<b>47</b> (1	4 [4])		234 188)	133 ( <del>92</del> )		(0)	
(6) 図	書	館			面				閲覧原	<b>坐席数</b>			収納可	能冊		大学全体
		^+			_		, 098. 60	m			144		log		200, 000	
(7) 体	育	館			面		, 441. 12	m <sup>®</sup> 弓道場		体育館以	外のスプ	ボーツ施 【	設の概要			大学全体
	経費		区		分	開設:	年度	完成年度	区	分	開設す	<b> </b> 前年度	開設年原	复	完成年度	図書費には電子ジャーナ
(8)	の見 積り	教員	1人	と当り	研究費等	50	04千円	504千	·円 図書	講入費	35, 0	006千円	20, 006=	千円	20,006千円	ル・データベースの整備 費(運用コスト含む)を含 む。
経費の		共「	司	研 穷	7. 費等	13, 72	23千円	13, 723 <del>千</del>	·円 設備	購入費	28, 5	00千円	28, 500=	門	28,500千円	
積り及維持方	法 学生 1	人当	Ŋ	第 1	1年次	第2	2 年次	第:	3 年次	第 4 :	年次	第	5 年次	]	第6年次	- 県外生の第1年次の納付 金は、1,056千円
の概	安  納1	寸金			818千円		536千	円	536千円		536千円		-千円		-千円	
	学生	納付金						- L (設立団体)からの運営費交付金により維持する。								1

- (注)・ 設置認可時の計画を、認可申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
  - ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
  - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成23年5月1日現在の数値を記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(23)」を「備考」に赤字で記入してください。なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してく

# 4 既設大学等の状況

大学の名称	福岡女	₹子大:	学								備	考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学定 員	収容 定員	学位又は 称号	率	開設年度	所	在	地		
文学部	年	,	年次	,		倍						
国文学科	4	_	_	_	学士(文学)	_	昭和29年 度				平成23年 生募集停.	
英文学科	4	_	_	_	学士(文学)	_	昭和29年 度				平成23年 生募集停	
人間環境学部												_
環境理学科	4	_	_	_	学士(人間 環境学)	_	平成7年 度				平成23年 生募集停	
栄養健康科学科	4	_	_	_	学士(人間 環境学)	_	平成7年 度				平成23年 生募集停	
生活環境学科	4	_	_	_	学士(人間 環境学)	_	平成7年 度				平成23年 生募集停	
文学研究科						0. 27		福岡県	福岡	岡市東		
国文学専攻	2	5	_	10	修士(文学)	0. 30 <del>0. 50</del>	平成 5 年 度	区香住 目1番				
英文学専攻						0.00						
博士前期課程	2	5	_	10	修士(文学)	0. 30 <del>0. 45</del>	平成 5 年 度					
博士後期課程	3	3	_	9	博士(文学)		平成 9 年 度					
人間環境学研究科						1. 00						
環境理学専攻	2	4	_	8	<b>修士</b> (人間 環境学)	0. 50 <del>0. 81</del>	平成12年 度					
栄養健康科学専攻	2	4	_	8	<b>修士</b> (人間 環境学)	1. 38 <del>1. 81</del>	平成12年 度					
生活環境学専攻	2	4	_	8	<b>修士</b> (人間 環境学)	1. 13 <del>0. 75</del>	平成12年 度					

- (注)・ 本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が、既に設置している全ての大学の学部、学部の学科、短期大学の学科及び高等専門学校の学科について、大学、短期大学又は高等専門学校ごとに、平成23年5月1日現在の状況を記入してください。(専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。)
  - ・ 認可申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。
  - ・ 「定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を、学科(短期大学において専攻課程を設置している場合には、専攻課程)単位で記入してください。なお、学生募集停止を行った学科(短期大学において専攻課程を設置している場合には、専攻課程)の記載は不要です。
  - ・ 学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「一」とし、「備考」に「平成〇年より学生募集停止」と記入してください。

# <国際文理学部 国際教養学科> (1) 担当教員表

		認可時0	)計画				変更	状況		備考
専任・ 兼担・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢)	就任予 定年月	担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢)	就任予 定年月	担当授業科目名	
<b>博</b>	教授	大住 <u></u> <u></u> <u> </u>	平成24 年4月	ファーストイヤー・ゼミ I ファーストイヤー・ゼミ I ファーストイヤー・ゼミ I バリズム※ 国際 経済のしくみマクロ経済 済学 I 程済 成長						
兼任	講師	大住 圭介 (63)	平成23 年4月	グローバリズムと 多様性社会※ 国際経済のしくみ						
再	教授	堀江 浩一郎 (63)	年4月	ファーストイヤー・ゼミ I ファーストイヤー・ゼミ I ファーストイヤー・ゼミ I グローバリズムと 多様性係の成り立 国際関係 入門 国際関係 係論 比較関係係第 国際関係係演習 I 国際研究 卒業論 卒業論				平成23年7月		病気療養のため、就 任が遅延。 23年4月開講の科目 は2科目あるが、「グローバリズムと多様性 社会」(オムニバス形式)は7月からの担当 で授業に支障なし。 「国際関係入門」は夏 季休業期間の集中講 義で開講予定。(23)
専	教授	塩次 喜代明 (63)	平成24 年4月	ファーストイヤー・ゼミ I ファーストイヤー・ゼミ I ファーストイヤー・ゼミ I 組織運営のしくみ 経営学 企業管戦 軽 国際経済でする シント渡済で I 国際経済でする メント波済で I 国際に渡済でする メントが表演でする 本業論						
兼任	講師	塩次 喜代明 (63)	平成23 年4月	組織運営のしくみ経営学入門						

		認可時 <i>0</i>	)計画				変更	状況		備考
専任・ 兼担・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢)	就任予 定年月	担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢)	就任予 定年月	担当授業科目名	
事	教授	馬場 弘利 (63)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ゼミーストイヤー・ゼミーストイイヤー・ゼミーストイヤー・ボックが IV 学術 IV 学術 IV サージ IV リリーディング 現とと IV リリー アクリー アクリー アクリー アクリー アクリー アクリー アクリー						
専	教授 (学部 長)	西田 ひろ子 (63)	年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ II 異文化理解 卒業研究演習 卒業論文						
専	教授	髙梨 芳郎 (62)	平成26 年4月	事前·事後指導 高等学校教育実						
<b>事</b>	教授	Pugh, Charles Scott (60)	年4月	ファーストイヤー・ゼミ I ファーストイヤー・ゼミ I ファーストイヤー・ゼミーズ 学術 I 野子 で で で で で で で で で で で で で で で で で で						
専	教授	失野 (59)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ゼミ I ファーストイヤー・ゼミ I ファーストイヤー・ゼミ I 江戸時代の文化と 文学 国語・表現(音声・文法・語学) 日本語学 国語 文化演習 I 日本 I 日本 I 研究演習 卒業論文						

		認可時の	の計画				備考			
専任・	職名	氏名	就任予	担当授業科目名	専任・	職名	<u> </u>	状況 就任予	担当授業科目名	Mil. 7
兼担・ 兼任の 別	124 E	(年齢)	定年月		兼担・ 兼任の 別	איר 🗀	(年齢)	定年月		
専	教授	向井 剛	平成23	ファーストイヤー・	וית					
		(59)	年4月	ゼミ I ファーストイヤー・						
				ゼミⅡ						
				学術英語リーディングIV						
				学術英語リーディ						
				ング V 海外語学研修						
				中世イギリスの文						
				化と文学 英語音声学						
				欧米文学と女性表						
				象						
				英米言語文化文 献講読 I						
				欧米言語文化演						
				習 I 欧米言語文化演						
				習Ⅱ 卒業研究演習						
				卒業論文						
専	教授	今井 明	平成23	ファーストイヤー・						
		(57)	年4月	ゼミ I ファーストイヤー・						
				ゼミⅡ						
				日本文学入門 平安・鎌倉時代の						
				文化と文学						
				日本言語文化文 献講読B(かな)						
				日本文化の科学						
				的解析※ 中世日本文学講						
				義I						
				中世日本文学講 義 Ⅱ						
				古典文学実践研						
				日本言語文化演 習 I						
				日本言語文化演						
				習Ⅱ 卒業研究演習						
				卒業論文						
				読書と豊かな人間 性(隔年)						
専	教授	月野、文子	平成23	ファーストイヤー・						
		(56)	年4月	ゼミ I ファーストイヤー・						
				ゼミII 奈良時代の文化と						
				文学						
				和漢比較文学 日本言語文化文						
				献講読A(漢文)						
				日本文化の科学 的解析※						
				漢文学講義						
				上代日本文学講						
				漢文学実践研究 日本言語文化演						
				習 I						
				日本言語文化演 習 Ⅱ						
				卒業研究演習						
				卒業論文						

		認可時 <i>0</i>	)計画				変更	状況		備考
専任・ 兼担・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢)	就任予 定年月	担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢)	就任予 定年月	担当授業科目名	
専	教授	Warren, Nicho las William (56)	年4月	ファーストイヤー・ゼミュニーストイヤー・ゼミュニーストイヤー・ゼミュニー学術が 文語 大学 では、 英語とジェンケーショ語 エテーショ語 工 言語 文化演習 大学 に演習 大学 に演習 大学 に演習 大学 に変 での						
専	教授	尹 豪 (54)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ゼミ I ファーストイヤー・ゼミ I 中国近現代史 中国社会論 東アジア地域研究 演習 I 東アジア地域研究 演習 I 東アジア地域研究 演習 I 東アジア地域研究						
専	教授	武 継平 (53)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ゼミI ファーストイヤー・ゼミI ファーストイヤー・ゼミI 中国語 I 中国語語 II 中国語語 IV 中国行事語語 IV 中国行事語語 IV 中国行事語語 II 東ア晋 I 東ア帝 漢 ア・東京 東京 音						
専	教授	森 邦昭 (52)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ゼミ I ファーストイヤー・ゼミ I ファーストイヤー・ゼミ II ドイツ語語 I 下イツ語語 文 化演習 I 米二 研論基					教育原理 教育哲学 道徳教育の指導 道徳教育の研究	教職課程認定申請の審 査における、名称変更が 適当とのご意見を考慮し 名称を変更(23)

		認可時の	の計画		11		変更	状況		備考
専任・	職名	氏名	就任予	担当授業科目名	専任・	職名	氏名	就任予	担当授業科目名	1
兼担・ 兼任の		(年齢)	定年月		兼担・ 兼任の	12	(年齢)	定年月		
飛行の別					飛行の別					
専	教授	望月_俊孝	平成23	ファーストイヤー・	Ì					
		(51)	年4月	ゼミ I ファーストイヤー・	1					
				ゼミⅡ						
				ドイツ語 I 人間の思索	-					
				哲学入門						
				哲学概論	1					
				ドイツ言語文化文	1					
				献講読 I 欧米言語文化演						
				習 I	]					
				欧米言語文化演 習 Ⅱ						
				卒業研究演習	1					
				卒業論文						
専	教授	岡 克彦	平成23	ファーストイヤー・ ゼミ I						
		(50)	年4月	ファーストイヤー・	1					
				ゼミⅡ 現代社会と法	1					
				日本国憲法	1					
				東アジアの法と社	1					
				韓国社会論	]]					
				時事韓国語講読						
				東アジア地域研究 演習 I						
				東アジア地域研究	1					
				演習 Ⅱ 卒業研究演習	-					
				卒業論文						
専	教授	李 友炯	平成23	ファーストイヤー・						
		(45)	年4月	ゼミ I ファーストイヤー・	1					
				ゼミⅡ						
				経済学入門 ミクロ経済学 I	-					
				ミクロ経済学Ⅱ	1					
				財政学	1					
				地域経済						
				国際経済・マネジ メント演習 I						
				国際経済・マネジ	-					
				メント演習 Ⅱ 卒業研究演習	-					
				卒業論文	1					
専	准教	坂本 浩一	平成23	ファーストイヤー・						
Ī -	授	(49)	年4月	ゼミ I ファーストイヤー・	$\ $					
				ゼミⅡ						
				福岡の文化と社会						
				日本言語文化講日本語音韻論						
				日本言語文化演	1					
				習 I						
				日本言語文化演 習 Ⅱ						
				卒業研究演習						
				卒業論文						

		認可時 <i>0</i>	D計画				変更	状況		備考
専任・ 兼担・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢)	就任予 定年月	担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢)	就任予 定年月	担当授業科目名	
専	准教授	宮崎(山本) 聖子 (46)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ゼミ I ファーストイヤー・ゼミ I ファーストイヤー・ゼミ II 中国語 I 日本女性文化 ジェンダー 東アジア地域研究 入門 女性たちとアジア 東アジア地域研究 演習 I 東アジア地域研究 演習 I 東アジア地域研究						
専	准教授	Holst, Sven- Ohle (45)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ゼミ I ファーストイヤー・ゼミ I ファーストイヤー・ゼミ I ドイツ語 I ドイツ語 V ドイツ語 V ドイツ語 W 日本の境と人類の 未来※文化論 日本に統芸能 ドイツ言語文化機 国際 伝統芸能 ドイツ言語文化機 図 I 欧 II 欧 II 欧 II で 第 で 第 で 第 で 第 で 第 で 第 で 第 で 第 で 第 で 第						
専	准教 授	大久保 順子 (45)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ゼミ I ファーストイヤー・ゼミ I ファーストイヤー・ゼミ I 日本文学史 近世日本文学講 義 I 近世日本文学講 有 I 国 I 日本文学講 表 I 三部文化演 習 I 日本第一次演習 日本第一次演習 日本第一次演習						

		認可時 <i>0</i>	D計画		1		変更	状況		備考
専任・ 兼担・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢)	就任予 定年月	担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢)	就任予 定年月	担当授業科目名	
専	准教授	鈴木 有美 (43)	平成24 年4月	ファーストイヤー・ゼミ I ファーストイヤー・ゼミ II 社会心理学 行動心理学 国際経演習 I 国際経演習 I 国際経演習 I 国際演演習 I 本業論でマネジ メント演習 II 卒業論でマネジ メント演習 II 卒業論でする	-					教職課程認定申請の審
				教育方法学生徒指導論教育相談論教職実践演習(中·高)事前·事後指導中学校教育実習高等学校教育実	<del>兼任</del>	講師	赤沢 早人 (34)	平成23年4月	教育方法学	を は
専	准教授	宮川 美佐子 (42)	年4月	ファーストイヤー・ゼミ I ファーエストイヤー・ゼミ I ファーエ 学術 II 英 I デッグ アン学 アン学 アンデック アンデック アンデック アンデック アンデック アンボール アンドル アンドル アンドル アンドル アンドル アンドル アンドル アンド						
専	<b>准教</b> 授	吉田 信 (41)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ゼミ I ファーストイヤー・ゼミ I ファーストイヤー・ゼミ I 現代社会における生際※国際治理・ 政治理・論・コーロッパの政治関関係演習 I 国際研究演習 I 卒業論文						

		認可時 <i>0</i>	)計画		1		変更	状況		備考
専任・ 兼担・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢)	就任予 定年月	担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢)	就任予 定年月	担当授業科目名	
専	准教 授	深町(安田) 朋子	平成23 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I	, <u>Ail</u>					
		(41)		ファーストイヤー・ ゼミⅡ ジェンダーと法	-					
				国際社会とジェンダー 法学入門						
				国際機構法国際法	-					
				国際関係演習 I 国際関係演習 I						
				卒業研究演習 卒業論文						
専	准教 授	村長 祥子 (41)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・						
				ゼミⅡ 学術英語リーディ ングⅢ	-					
				学術英語リーディングV 欧米言語文化概						
				英語学入門英語文法論	-					
				英語の歴史 英米言語文化文						
				献講読皿 欧米言語文化演 習 I						
				欧米言語文化演 習 Ⅱ 卒業研究演習	-					
専	准教	Jayasena, Pat		卒業論文 ファーストイヤー・						
	授	hmasiri (40)	年4月	ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ II						
				地球環境と人類の 未来※ 国際協力・	-					
				NPO/NGO論 グローバル社会と 人の移動						
				平和と安全保障 南アジアの政治と						
				社会 国際関係特別講 国際関係演習 I	-					
				国際関係演習 Ⅱ 卒業研究演習						
専	准教	張 艶	平成23	卒業論文 ファーストイヤー・						
	授	(39)	年4月	ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ II						
				中国語Ⅲ 国際経済学 東アジア経済論						
				果アンア経済調中国経済論 国際経済・マネジ	-					
				メント演習 I 国際経済・マネジ メント演習 II	-					
				マ業研究演習 卒業論文						

		認可時の	の計画				変更	状況		備考
専任・	職名	氏名	就任予	担当授業科目名	専任・	職名	<u> </u>	就任予	担当授業科目名	
兼担・	12	(年齢)	定年月		兼担•	193.11	(年齢)	定年月		
兼任の 別					兼任の 別					
専	准教	和栗 百恵	平成23	ファーストイヤー・	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,					
Ι"	授	(37)	年4月	ゼミI						
				ファーストイヤー・ ゼミⅡ						
				フィールドスタディ						
				国際インターン						
				フィールドワーク						
				サービスラーニン						
				フィールド実践・研 究推進論 I						
				フィールド実践・研						
=	准教	御園 敬介	平成23	究推進論 II ファーストイヤー・						
専	授	(35)	年4月	ゼミI						
	,^	(33)	' ' ' '	ファーストイヤー・						
				ゼミ II フランス語 I						
				フランス語V						
				現代社会における						
				生命と健康※ 歴史と文化						
				宗教学						
				歴史学入門						
				フランス言語文化						
				概論						
				フランス言語文化 文献講読 I (隔						
				フランス言語文化						
				文献講読Ⅱ(隔 欧米言語文化演						
				習 I						
				欧米言語文化演						
				習Ⅱ 卒業研究演習						
				卒業論文						
専	准教	金 希京	平成23	ファーストイヤー・						
	授	(34)	年4月	ゼミ I ファーストイヤー・						
				ゼミⅡ						
				韓国語Ⅱ						
				韓国語以						
				韓国語 V 韓国語 VI						
				韓国語演習 I						
				韓国語演習Ⅱ						
				東アジア地域研究						
				演習 I 東アジア地域研究						
				演習Ⅱ						
				卒業研究演習						
=	=# 4=	1112年 西本		卒業論文						
専	講師	川邊 理恵 (56)	平成23 年4月	学術日本語リー ディング I						
		(30)	+77	学術日本語リー						
1				ディング Ⅱ 学術日本語リー						
1				ディングⅢ						
1				学術日本語リスニ						
1				<u>ング I</u> 学術日本語リスニ	1					
1				ング Ⅱ						
1				学術日本語日本 事情 I						
1				学術日本語日本						
<u></u>				事情Ⅱ	<u> </u>					1

		認可時 <i>0</i>	)計画				変更物	犬況		備考
専任・ 兼担・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢)	就任予 定年月	担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢)	就任予 定年月	担当授業科目名	
専		増山 みどり (48)	年4月	学術・英国 エーケー ディン学が 「大学が、「大学が、「大学が、「大学が、「大学が、「大学が、「大学が、「大学が、						
専	講師	吹原 豊 (46)	平成23 年4月	学術日本語ライティングI 学術日本語ライティング町 学術日本語ライティングV 学術日本語フィティングV 学術日シュニケーションI 学術ーショ語コミュニケーションII 学術日本語コミュニケーションII						
専	講師	Provenzano, C hristie (42)	平成23 年4月	学ケ学ケ学ケックン学ン学ン学ン学ン学ン学ン学ン学ン学ン学ン学ン学ン学ン学ン学ン学ン学ン学ン学						

		認可時0	D計画				変更	状況		備考
専任・ 兼担・ 兼任の 別	職名	氏名(年齢)	就任予 定年月	担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢)	就任予 定年月	担当授業科目名	5
専	講師	Holster, Trev or (42)	年4月	学術・シ英・コニー 学術・シ英・国語・コニー 学術・シ英・国語・コニー 学術・シ英・国語・国語・国語・国語・国語・国語・国語・国語・国語・国語・国語・国語・国語・	AU .					
専	講師	渡邉 俊 (33)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ゼミ I ファーストイヤー・ゼミ I ファーストイヤー・ゼミ I 日本史概論 日本外交文化史 日本文化史 日本文化史 ま変え に 日本京語 日本第二 日本東 の変え の変え の変え の変え で表						

		認可時0	り計画				変更状	況		備考
専任・ 兼担・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢)	就任予 定年月	担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢)	就任予 定年月	担当授業科目名	
専	講師	Macpherson, I ain (39)	平成23 年4月	学術英語コミュニケーションI 学術英語コミュニケーションⅢ 学術英語リスニングI		講師	de Lint, Darcy Franciscus (46)	平成23 年4月	学術英語コミュニ ケーション I 学術英語リスニン グ I 学術英語ライティ ング I	平成23年3月 就任辞退による担当 者の変更(23)
				学術英語リスニン グⅡ 学術英語リーディ ングⅡ 学術英語リーディ	兼任	講師	Macpherson, W ayne (43)	平成23 年4月	学術英語リーディング II 学術英語コミュニケーションIII 学術英語リスニン	
				ングⅢ 学術英語リーディ ングⅣ		講師	三木 (服部) 菜緒美 (36)	平成23 年4月	グⅡ 学術英語リーディ ングⅢ	
				学術英語リーディング V 学術英語ライティング I	専  専	講師講師	増山 みどり (48) Lake, J. Welli	平成23 年4月 平成23 年4月	学術英語リーディングIV 学術英語ライティングII	
				学術英語ライティング II	専	講師	ngton (47) 増山 みどり (48)	平4月 平成23 年4月	学術英語ライティングIII	
				学術英語ライティ ングⅢ 学術英語ライティ ングⅣ			後任未定		学術英語コミュニ ケーション I 学術英語コミュニ ケーション II	「後任未定」 平成24年4月から専任 教員採用予定。
									ケーションコニュニケー・ 学術ションコニュニケー・ 学が英ランコニュニケー・ 学が英ランランステー・ 学が英ランランステー・ 学が大学がでする。 学ができる。 といる。 といる。	
専	講師	三木(服部) 菜緒美 (36)	平成23 年4月	学術「学ケー・データー・データー・データー・デール で						

		認可時 <i>0</i>	)計画		1		変更り	<b>犬況</b>		備考
専任・ 兼担・ 兼任の 別	職名		就任予 定年月	担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	講師	鈴木 暁世 (33)	平成24 年4月	ファーストイヤー・ゼミ I ファーストイヤー・ゼミ I ファーストイヤー・ゼミ II 現代日本 文化 明治・大文学 近代代日 日 語 現代日本 三語 東 三語 文化 関本 工 言語 文化 関本 工 言語 文化 関本 工 言語 文化 関本 工 演習 工 本 第 平						
兼任	講師	鈴木 暁世 (33)	平成23 年4月	現代日本文化	兼担	教授	石井 和夫 (64)	平成23 年4月		平成23年3月 兼任講師就任辞退に よる担当者の変更
専	講師	鈴木 絢女 (33)	平成23年4月	ファーストイヤー・ゼミ I ファーストイヤー・ゼミ I ファーストイヤー・ゼミ II グローバリズムと 多様性社会※ 東アジア地域研究 演習 I 東アジア地域研究 演習 I 国際開発論 卒業論文						よる担当有の変更
専	講師	Sanders, Matt hew (33)	平成23 年4月	学術英語コミュニケーションI 学術英語コミュニケーションIII 学術英語コミュニケーションIV 学術英語リスニングI	東 兼任 専 専	講師講師講師講師	増山 みどり (48) Servetter, Ro bert (53) Lake, J. Welli ngton (47) Holster, Trev or (42)	年4月 平成23 年4月 平成23 年4月	学術英語コミュニケーション I 学術英語リスニング I 学術英語リーディング I 学術英語ライティング I	平成23年3月 就任辞退による担当 者の変更(23)
				学術Ⅱ スニディーディン学が「英国 語」リーディーデック術 I 英I 語 語 語 できる	専	講師	董 維真 (31)	平成23 年10月	学ケ学ケ学ケ学ケ学が 「学が、「学が、「学が、「学が、「学が、「学が、「学が、「学が、「学が、「学が、	平成23年6月変更書提出予定(23)

		認可時の	D計画				変更	状況		備考
専任・ 兼担・ 兼任の	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任の	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
· 原	講師	Lake, J. Welli ngton (47)	平成23年4月	学術シ英語コニュニケー・デッグを 学術・シ英語コロスニュニケー・デッグを 学が一様 「一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	<u>Bl</u>					
専	講師	Brylko, Arina Yurievna (36)	平成23 年4月	学術の 学術の 学術の 英国語 学術の 英国語 学術の 英国語 学術の 英国語 学術の 英国語 学術の 英国語 学術の 英国語 学術の 英国語 学術の 英国語 学術の 英国語 学術の 英国語 学術の 英国語 学術の 英国語 一一一ディン 学術の 学術の 一一、 学術の 一一、 一一、 一一、 一一、 一一、 一一、 一一、 一一						
専	講師	橋本 直幸 (33)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ゼミI ファーストイヤー・ゼミI ファーストイヤー・ゼミI 日本語・ション 大き語・ション 大き語・ション 大き語・シ語・教教授・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・						

		認可時0	D計画		1		変更	状況		備考
専任・ 兼担・ 兼任の 別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	助教	田上 優子 (49)	平成23 年4月	学術英語コミュニケーションIV 学術英語コミュニケーションIV 学術英語リスニング所 学術工英語リーディング所 学術工英語リーディング術英田語リーディング術英田 学ののである。						
<b>*</b> +0	±4,±100	小 <i>白 版</i>	TI CT 02	マイングIV 学術英語リーディングV 学術英語ライティングI 学術英語ライティングIV ファーストイヤー・						
兼担	教授	小泉 修 (63)	平成23年4月	プァーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ I 現代社会における 生命と健康※ 人をめぐる生命科						
兼担	教授	甲斐 裕 (63)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ゼミ I ファーストイヤー・ゼミ II グローバリズムと 多様性社会※ 数理学と現代社会 国際紛争と数理学						
兼担	教授	野馬 幸生 (61)	平成24 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ I 生活と環境※				平成23 年4月		教員組織の充実を図 るため、予定より早期 に就任。
兼担	教授	佐藤 一紀 (60)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ II 地球環境と人類の 未来※						
兼担	教授	山田 眞知子 (60)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ I						
兼担	教授	森田 健 (59)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ゼミ I ファーストイヤー・ゼミ II 持続可能社会の 設計※ 日本文化の科学 的解析※						
兼担	教授	大中 忠勝 (59)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ II 持続可能社会の 設計※						
兼担	教授	田村 典明 (58)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ II 現代社会における 生命と健康※						
兼担	教授	藤岡 祐一 (57)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ I						

		認可時の	の計画				変更	状況		備考
専任・ 兼担・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼担	教授	柳橋 泰生 (50)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ II 国際環境政策論						
兼担	教授	池田 宜弘 (49)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ I 物質と環境						
兼担	教授	吉村 利夫 (48)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ II 地球環境と人類の 未来※ 日本文化の科学						
兼担	教授	吉村 健清 (68)	平成23 年4月	的解析※ ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ I 食健康論						
兼担	教授	金崎 良三 (65)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ II 健康スポーツ実習 健康スポーツ実習	11					
兼担	教授	沖田 千代 (61)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ I						
兼担	教授	早渕 仁美 (59)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ II						
兼担	教授	中村 強 (55)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ II						
兼担	教授	濱田 俊 (45)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ II						
兼担	准教 授	弓削 昌弘 (50)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ II 現代社会における 生命と健康※						
兼担	准教 授	黒木 昌一 (50)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ II 物理学と現代社会						
兼担	准教 授	馬 昌珍 (43)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ II 地球環境と人類の 未来※ 東アジアの環境						
兼担	准教 授	猪股 伸幸 (42)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ II						
兼担	准教 授	錦谷 (内田) まりこ (40)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ II 生活と環境※						
兼担	准教 授	舟木(坂口) 淳子 (50)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ II						
兼担	准教 授	片桐 義範 (48)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ II						
兼担	准教 授	水元 芳 (45)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ II						

		認可時 <i>0</i>	)計画		1		変更	状況		備考
専任・ 兼担・ 兼任の	職名	氏名 (年齢)	就任予 定年月	担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任の	職名	氏名 (年齢)	就任予 定年月	担当授業科目名	
<u>別</u> 兼担	准教 授	石川 洋哉 (41)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ II	別					
兼担	准教 授	高橋 徹 (40)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ I						
兼担	准教 授	新開 章司 (39)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ゼミ I ファーストイヤー・ゼミ I 食料経済学 ビジネス英語(隔 経済英語(隔年)						
兼担	講師	藤野 友和 (36)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ゼミ I ファーストイヤー・ゼミ I 情報インテリジェ 情報リテラシー 基礎統計学						
兼担	講師	周 夏露 (35)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ II			後任未定			平成23年3月 就任辞退(23) 「後任未定」 平成24年4月から専 任教員採用予定。
兼担	講師	小林 弘司 (36)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ II 国際社会における 食の安全・安心						
兼担	教授	佐々木 俊介 (62)	平成23 年4月	美術表現 造形表現						
兼任	講師	森 千鶴 (54)	平成23 年4月	英語科教育法 I						
兼任	講師	船津 正明 (72)	平成25 年4月	学校経営と学校図 書館(隔年) 学校図書館メディ アの構成(隔年) 学習指導と学校図 書館(隔年)						
兼任	講師	ーノ瀬 元史 (56)	平成23 年4月	情報と社会 情報社会入門						
兼任	講師	太田 一昭 (60)	平成25 年4月	科学と文学						
兼任	講師	濵地 敏弘 (68)	平成23 年4月	基礎数学 応用統計学						
兼任	講師	竹田 正幸 (46)	平成25 年4月	情報メディアの活 用						
兼任	講師	(60) (60)	平成23 年4月	フランス語 I フランス語 II フランス語 II フランス語 IV フランス語 V フランス語 VI						履修希望者が少なかったため、同講師による科目は未開講(23)
兼任	講師	小林 法子 (61)	平成23 年4月	美学美術史						

		認可時 <i>0</i>	)計画				変更	状況		備考
専任・ 兼担・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢)	就任予 定年月	担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢)	就任予 定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	Gale, Ian Stuart (40)	平成23 年4月	学術英語リスニン グI 学術英語リーディ ングIV 学術英語ライティ ングIV 英語コミュニケー ション I 英語文章表現演 習I						
兼任	講師	元兼 正浩 (45)	平成24 年4月	教育行政学 特別活動の研究					特別活動の指導 特別活動の研究	教職課程認定申請の審 査における、名称変更が 適当とのご意見を考慮し 名称を変更(23)
兼任	講師	南澤 良彦 (48)	平成23 年4月	儒教思想史						石 你 ど 多 史 (23)
兼任	講師	Armstrong, Ma tthew Isaac (37)	平成23	学術英語コミュニケーション II 学術英語リーディング II 学術英語ライティング II						
兼任	講師	岡村 真寿美 (44)	平成24 年4月	中国古典文学 I 中国古典文学 I						
兼任	講師	Uchida, Helen e Jarmol (67)		学術英語コミュニ ケーション II 学術英語リーディ ング II						
兼任	講師	松本 薫 (31)	平成23 年4月	学術英語リーディ ング I 学術英語リーディ ング II 学術英語リーディ						
兼任	講師	安 瀞珠 (42)	平成23 年4月	ングV 韓国語 I 韓国語 I 韓国語 II 韓国語IV						履修希望者が少なかったため、同講師による科目は未開講(23) 履修希望者が少なかったため、同講師による科目は未開講(23)
<del>**</del>	=# AT	mm LLL &P / P	<del>==</del> +00	韓国語VI						
兼任	講師講師	肥川 絹代 (57) 赤沢 早人	平成23 年4月 平成23	学術英語リーディングIV 教育課程論						
兼任	講師	(34) 藤島 シュト	年4月	フランス語 I						履修希望者が少なかっ
N I		ラ ロランス (32)		フランス語 II フランス語 III フランス語 IV フランス語 V フランス語 VI						たため、同講師による科 目は未開講(23) 履修希望者が少なかっ たため、同講師による科 目は未開講(23)
兼任	講師	王 貞月 (47)	平成23 年4月	中国語 I 中国語 II 中国語 IV 中国語 V 中国語 V						
兼任	講師	阿曽沼 樹 (36)	平成23 年4月	情報インテリジェ 情報リテラシー						

		認可時 <i>0</i>	)計画		1		変更り	犬況		備考
専任・ 兼担・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢)	就任予 定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	石田 由希 (28)	平成23 年4月	学術英語コミュニケーションIII 学術英語コミュニケーションIV 学術英語リスニングII 学術英語リーディングII 学術英語ライティ						
兼任	講師	宗 曉蓮 (40)	平成23 年4月	ングIV 中国語 I						履修希望者が少なかったため、同講師による科目は未開講(23)
				中国語						履修希望者が少なかったため、同講師による科目は未開講(23)
兼任	講師	木村 貴 (38)	平成23 年4月	中国語 V 中国語 VI 今日の東アジア社会 東アジアの政治と						
兼任	講師	下條 かおり (37)	平成23 年4月	社会 学術ショニュニケーが英語リスニング所が英語リーディングが、 学が、大学が、大学が、大学が、大学が、大学が、大学が、大学が、大学が、大学が、大						
兼任	講師	田吹 香子 (39)	平成23 年4月	実践 学術英語コミュニ ケーションⅢ 学術英語コミュニ ケーションⅢ 学術英語リスニン グⅡ 学術英語リーディ						
兼任	講師	原田 裕里 (37)	平成23 年4月	ング II フランス語 I フランス語 II						履修希望者が少なかったため、同講師による科目は未開講(23)
				フランス語 IV フランス語 IV フランス語 V フランス語 VI						履修希望者が少なかったため、同講師による科 目は未開講(23)
兼任	講師	松本。亨	平成25	環境ビジネス						
兼任	講師	(44) Miller, Jamar (35)	年4月 平成23 年4月	学術英語コミュニケーションⅡ 学術英語コミュニケーションⅢ 学術英語リーディングⅡ 学術其語ライティングⅠ 学術英語ライティングⅡ						
兼任	講師	McInnis, Augu st (44)	平成23 年4月	学術英語コミュニケーションII 学術英語コミュニ		講師講師	Macpherson, W ayne (43) Armstrong, Ma	年4月	学術英語コミュニケーションⅡ 学術英語コミュニ	平成23年3月 就任辞退による担当 者の変更(23)
				字例英語コミュー ケーションⅢ 学術英語リーディ ングⅡ		講師	tthew Isaac (37) Macpherson, W ayne (43)	年4月	ゲーションⅢ ゲーションⅢ 学術英語リーディングⅡ	
兼任	講師	Shillingford , Nicholas (53)	平成23 年4月	学術英語コミュニ ケーション II 学術英語コミュニ ケーション III 学術英語リーディ ング II			V/			

		認可時の	の計画		1		変更	状況		備考
専任・ 兼担・ 兼任の 別	職名	氏名(年齢)	就任予 定年月	担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任の 別	職名	<u> </u>	就任予定年月	担当授業科目名	um · J
74				学術英語ライティング I 学術英語ライティングⅢ	-					
兼任	講師	ペニントン・ 和雅子 (39)	平成23 年4月	学術英語コミュニ ケーションⅣ 学術英語ライティ ングⅣ						
兼任	講師	渕上 啓子 (50)	平成23 年4月	学術英語コミュニケーションIV 学術英語リスニングI 学術英語リーディングI 学術英語リーディングIV 学術英語ライティングIV						
兼任	講師	和田 幸恵 (28)	平成23 年4月	学術英語コミュニ ケーションⅣ 学術英語リーディ ング I 学術英語リーディ	-					
兼任	講師	Macpherson, W ayne (43)	平成23 年4月	ングⅢ 学術英語ライティ ング I 学術英語ライティ	-					
兼任	講師	雪丸 尚美 (38)	平成23 年4月	ング II 学術英語ライティ ング IV						
兼任	講師	和田 玉己 (47)	平成23 年4月	学術日本語ライ ティング II 学術日本語ライ ティング IV	-					
兼任	講師	酒井 浩 (51)	平成23 年4月	情報インテリジェ	1					
兼任	講師	薮野 祐三 (64)	平成23年4月	現代日本社会論 政治学入門 現代日本政治	-					
兼任	講師	亀井 直子 (60)	平成23 年4月	音楽表現 I 音楽表現 Ⅱ						
兼任	講師	鵤 聖治 (56)	平成23 年4月	書道 I (書道芸術) 書道 II (書道実技)						
兼任	講師	工藤 重矩 (64)	平成25 年4月	中古日本文学講 義 I 中古日本文学講	-					
兼任	講師	松原 孝俊 (60)	平成24 年4月	義Ⅱ 東アジアの歴史 現代韓国の文化	1					
兼任	講師	新城 道彦 (32)	平成24 年4月	朝鮮近現代史						
兼任	講師	深川 博史 (53)	平成25 年4月	韓国経済論						
兼任	講師	熊野 直樹 (45)	平成25 年4月	日本政治史						
兼任	講師	菅 英輝 (68)	平成25 年4月	アメリカの政治と社会						
兼任	講師	奥薗 幸彦 (47)	平成24 年4月	会計学 国際企業会計						
兼任	講師	大坪 稔 (39)	平成25 年4月	ファイナンス						
兼任	講師	中川 誠士 (56)	平成25 年4月	人的資源管理						
兼任	講師	内田 交謹 (41)	平成25 年4月	金融論						
兼任	講師	玉井 敬人 (36) 三浦 弘次	平成25 年4月	アメリカ経済 EU経済	<u> </u>					
兼任兼任	講師講師	三浦 弘次 (54) 小川 直人 (41)	平成25 年4月 平成23 年4月	社会調査法 コミュニケーション 異文化間コミュニ	-					
兼任	講師	岡崎 敦 (53)	平成23 年4月	ケーション学 欧米史概論						
兼任	講師	四本 健二 (49)	平成24 年4月	開発法学						
兼任	講師	井沢 良智 (72)	平成24 年4月	国際経営学						

		認可時 <i>0</i>	計画				変更	状況		備考
専任・ 兼担・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢)	就任予 定年月		専任・ 兼担・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢)	就任予 定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	(66)	平成25 年4月	日本・アジアの企 業経営						
兼任	講師	大津留 榮佐 久 (54)	平成25 年4月	プロジェクトマネジ メント論 プロジェクトマネジ メント演習						
兼任	講師	浦川 邦夫 (33)	平成25 年4月	計量経済学 Ⅱ 日本経済						
兼任	講師	石川 綾 (33)	平成23 年4月	健康スポーツ実習 I 健康スポーツ実習 食健康論						平成23年3月 就任辞退。(23) 「健康スポーツ実習 I」、「健康スポーツ実 習II」、「食健康論」は 他に担当専任教員が いるため、支障はな く、後任不補充。
兼任	講師	吉岡 斉 (57)	平成23 年4月	科学論						
兼任	講師	山木 裕子 (37)	平成24 年4月	アジアの現代文化						
兼任	講師	MacDonald, Kelly (40)	平成23 年4月	学術英語コミュニケーションIV 学術英語リーディング I 学術英語リーディングが 学が文 学が文 学が文 学術文 学が文 学術 I 学術 I 学術 I 学術 I 学術 I						
兼任	講師	前田 眞證 (58)	平成25 年4月	国語科教育法 I 国語科教育法 II (隔年) 国語科教育法II (隔年) 国語科教育法II (隔年) 国語科教育法IV						
兼任	講師	出水 薫 (46)	平成25 年4月	東アジア地域関係 論						
兼任	講師	安丸 雅子 (38)	平成23 年4月	英語Ⅱ 英語Ⅳ						
兼任	講師	國﨑 倫 (30)	平成23 年4月	英語 I 英語皿						

### (注)

- 認可申請書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
- なお、当該設置に係る学部、学科等に所属しない教員であって、全学共通、学部共通などの授業科目を担当する教員組織に所属している場合は、〈○○学部 △△学科〉の箇所を「共通」とし、表を分けて作成してください。
- ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
- ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
- ・ 年齢は、「認可時の計画」には開設時現在の満年齢(科目就任時の満年齢ではありません)を、「変更状況」には平成23年5月1日現 在の満年齢を記入してください。
- ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。また、「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」、変更書を提出し、教員判定の結果が出ていない場合は「〇年〇月変更書提出済」、変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度( )書き等のみを記入してください。
- ・ 専任教員を変更する場合は、当該専門教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人 審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。

## 〈国際文理学部 国際教養学科〉

## (2) 専任教員数

		認可時	の計画					変更	状況			備考
教授	准教授	講師	助教	計	助手	教授	准教授	講師	助教	計	助手	
18 (15)	14 (13)	14 (13)	1 (1)	47 (42)		18 [0]	14 [0]	12 [Δ 2 ]	1 [0]	45 [△ 2 ]	[0]	

(注)・「認可時の計画」には、設置認可時に予定されていた完成時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入し、「変更状況」には、平成 2 3 年 5 月 1 日現在(就任予定の者を含む)の状況を記入するとともに、 [ ] 内に設置認可時の計画との増減数を記入してください。(記入例: 1 名減の場合:  $\Delta$  1)

## (3) 専任教員辞任等の理由

番号	職位	専任教員氏名	辞任(就任辞退を含む)等の理由
1	講師	Sanders, Matthew	本人は、家族とともに関西地方に在住しており、就任予定の平成23年4月までには、福岡に転居する予定であった。しかしながら、就任予定前に家族の都合により、関西地方を離れることが困難となり、就任を辞退したもの。
2	講師	Macpherson, lain	本人は、家族とともにカナダに在住しており、就任予定の平成23年4月までには、福岡に 転居する予定であった。しかしながら、東日本大震災による福島第一原子力発電所の事 故をきっかけに家族が日本への転居に反対したため、就任を辞退したもの。

(注)・設置認可時の計画からの専任教員の辞任等の理由について, 可能な限り具体的に記入してください。

## (4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

番号1、2の教員とも、1~2年前期に集中的に実施する「学術英語プログラム」の担当予定であった。同プログラムの授業は、専任教員15名、兼任教員17名で実施することとしていた。

- 2名の突然の就任辞退にあたって、やむを得ず次の措置を講ずることとした。
- ①臨時的な措置として、専任教員(辞退者の担当授業科目に関して、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査で可の 判定を有する者)の開講数増と、兼任教員の担当追加で同プログラムを運営する。
- ②2名の専任教員の補充を平成23年10月と平成24年4月に分けて慎重に実施し(専任教員の選考後に適宜「専任教員採用等設置計画変更書」を提出)、順次臨時的な措置を解消する。
- これらにより、学生の不利益になるような事態は回避できたと考える。
- 学生に対しては、掲示により担当者を周知したが、特に混乱は生じていない。
- (注)・上記(3)の教員の辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

# <国際文理学部 環境科学科> (1) 担当教員表

		認可時の	の計画				備考			
専任・ 兼担・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢)	就任予 定年月	担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢)	就任予 定年月	担当授業科目名	
専	教授	小泉 修 (63)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ゼミ I ファーストイヤー・ゼミ I 現代社会における 生命と健康※ 人をめぐる生体の機能学 動物生理学演習 II 動物生理学学素 環境生命論および 実習 I ※ 環境生間 が 実習 I で 楽 調						
専	教授	甲斐 裕 (63)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ゼミ I ファーストイヤー・ゼミ I グローバリズムと 多様性社会※ 数理学と現代社会 環境生活学 卒業研究演習 卒業論文						
専	教授	野馬 幸生 (61)	平成24 年4月	ファーストイヤー・ゼミ I ファーストイヤー・ゼミ I 生活と環境※ 化学物質管理 循環・廃棄物管理 環境生活論 環境生活論 環境生活論 環境生活論 まよび 実環境里 I 空業 研究 変				平成23年4月		教員組織の充実を図るため、予定より早期に就任。
専	教授	佐藤 一紀 (60)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ゼミ I ファーストイヤー・ゼミ I ファーストイヤー・ゼミ II 地球環境と人類の未来※ 有機化学 環境相伴等 環境物質 環境物質 環境物質 環境物質 電子業齢 卒業論文						

		認可時の計画変更状況						備考		
専任・ 兼担・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢)	就任予 定年月	担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢)	就任予 定年月	担当授業科目名	
専	教授	山田 眞知子 (60)	年4月	ファーストイヤー・ゼミ I ファーストイヤー・ゼミ I 生態系の生物学 生態学 I 生命科学演習IV 生態学実験 環境生命論および 実習 I ※ 環境生命論および 実習 I ※ 深境生の論が表する。						
専	教授	森田 健 (59)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ゼミ I ファーストイヤー・ゼミ I 持続計※ 内空環境工学 生活環境工学 生活境生生活活論 環境生活活論 環境生活活論 実環境生活活論 実環境生活 実環境生活 実でで変						
専	教授	大中 忠勝 (59)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ゼミ I ファーストイヤー・ゼミ I ファーストイヤー・ゼミ II 持続可能社会の 設計※ 環境生活生学 環境生活等を 環境生活論および 実習 I 工 環境生 I 環境生 I 家境 I 家で業						
専	教授	田村 典明 (58)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ゼミ I ファーストイヤー・ゼミ I ファーストイヤー・ゼミ I 現代社会における 生命性生命 学※ 、環境のの理学 生命生学 学子 習 I 環境生 I 環境生の 実環境 I 環境 I 要選 I 要 選 I 要 選 I 要 選 選 E 要 選 E 要 選 E 要 選 E 要						

	認可時の計画							備考		
専任・ 兼担・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢)	就任予 定年月	担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任の 別	職名	変更 氏名 (年齢)	就任予 定年月	担当授業科目名	
専	教授	藤岡 祐一 (57)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ゼミ I ファーストイヤー・ゼミ I ファーストイヤー・ゼミ II						
専	教授	柳橋 泰生 (50)	平成23 年4月	ファエストイヤヤー・ゼミーストイヤヤヤー・ゼミーストイイヤヤー・ 環境環境環境 環境 環境 環境 関境 関境 関連 では 大り						
専	教授	池田 宜弘 (49)	平成23 年4月	ファニストイヤヤー・ゼミI ファエ 関係 基礎 学 環境 を						
専	教授	吉村 利夫 (48)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ゼミI ファーストイヤー・ゼミI ファーストイヤー・ゼミ環境と人類の 未3分子材学 高分子材料学 高分子析質等 環境を関係で で で で 変 で 変 で 変 で 変 の の 表 の の 表 の の 表 の の 表 の の 表 の の を の の の の	-					

		認可時の	D計画				変更	状況		備考
専任・	職名	氏名	就任予	担当授業科目名	専任・	職名	氏名	就任予	担当授業科目名	1
兼担・ 兼任の		(年齢)	定年月		兼担・ 兼任の 別		(年齢)	定年月		
<u>別</u> 専	准教	弓削 昌弘	平成23	ファーストイヤー・	Ж					
<b></b>	授	(50)	年4月	ゼミI						
				ファーストイヤー・ ゼミ II						
				現代社会における						
				生命と健康※ 基礎生命科学※						
				細胞の生物学						
				発生生物学						
				生命科学演習Ⅱ						
				発生生物学実験						
				環境生命論および 実習 I ※						
				環境生命論および						
				実習Ⅱ 卒業研究演習						
				卒業論文						
専	准教	黒木 昌一	平成23	ファーストイヤー・						
	授	(50)	年4月	ゼミ I ファーストイヤー・						
				ゼミⅡ						
				物理学と現代社会						
				基礎物理学環境物理学						
				基礎物理学実験						
				環境物質論および						
				実習 I ※						
				環境物質論および 実習 II						
				卒業研究演習						
_	\#_+/L	E 85		卒業論文						
専	准教 授	馬 昌珍 (43)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I						
	1.0	(10)		ファーストイヤー・						
				ゼミⅡ 地球環境と人類の						
				未来※						
				環境分析化学 大気環境科学						
				環境機器分析学						
				東アジアの環境						
				環境分析化学実						
				環境物質論および 実習 I ※						
				環境物質論および						
				実習Ⅱ 卒業研究演習						
				卒業論文						
専	准教	猪股 伸幸	平成23	ファーストイヤー・						
	授	(42)	年4月	ゼミ I ファーストイヤー・						
				ゼミⅡ						
				遺伝学 バイオインフォマ						
				ティクス						
				保全生物学						
				生命科学演習 V 生命科学基礎実						
				生命科学基礎美 環境生命論および						
				実習 I ※						
				環境生命論および 実習 II						
				卒業研究演習						
				卒業論文						

		認可時 <i>0</i>	)計画				変更	状況		備考
専任・ 兼担・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢)	就任予 定年月	担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢)	就任予 定年月	担当授業科目名	
専	准教 授	錦谷(内田) まりこ	平成23 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I	ואו					
		(40)		ファーストイヤー・ ゼミ II						
				生活と環境※						
				エコライフスタイル						
				環境リスク						
				エコ・リサイクル実 環境生活演習Ⅳ						
				環境生活論および						
				実習 I ※						
				環境生活論および 実習 Ⅱ						
				卒業研究演習						
	-4.4-		_ noo	卒業論文						
専	講師	藤野 友和 (36)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I						
		(00)	' '/'	ファーストイヤー・						
				ゼミⅡ 情報インテリジェ						
				情報リテラシー						
				基礎統計学						
				コンピュータサイエ ンス						履修希望者がいない ため、未開講(23)
				プログラミング					1	/_0/、不用冊(20/
				基礎物理学実験						
				環境統計学						
				環境マネジメント 演習 I						
				国際環境政策論						
				および実習 I ※ 国際環境政策論						
				および実習 Ⅱ						
				卒業研究演習 卒業論文						
専	講師	周 夏露	平成23	ファーストイヤー・			後任未定			平成23年3月
1	HITE	(35)	年4月	ゼミI	1		Z III			就任辞退(23)
				ファーストイヤー・ ゼミⅡ						「後任未定」 平成24年4月から専
				社会環境設計論						平成24年4月から <del>専</del> 任教員採用予定。
				環境経済学 国際環境経済論						,
				環境影響論						
				環境マネジメント						
				演習 Ⅱ 環境マネジメント						
				特別講義Ⅱ						
				国際環境政策論 および実習 I ※						
				国際環境政策論						
				および実習 II 卒業研究演習						
				卒業論文						
専	助教	藤岡 留美子		基礎化学実験						
		(47)	年4月	高分子化学実験						
兼担	教授	大住 圭介	平成24	機器分析学実験ファーストイヤー・						
<b>米担</b>	<b>我</b> 放	(63)	年4月	ゼミI						
				ファーストイヤー・ ゼミ II						
				グローバリズムと						
				多様性社会※ 国際経済のしくみ						
兼任	講師	大住 圭介	平成23	グローバリズムと						
		(63)	年4月	多様性社会※						
		(63)	年4月	多様性社会※ 国際経済のしくみ						

	認可時の計画変更状況						備考			
専任・ 兼担・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢)	就任予 定年月	担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢)	就任予 定年月	担当授業科目名	
兼担	教授	堀江 浩一郎 (63)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ゼミ I ファーストイヤー・ゼミ II グローバリズムと 多様性社会※				平成23 年7月		病気療養のため、就任が 遅延。 23年4月開講の科目は2 科目あるが、「グローバリ ズムと多様性社会」(オム ニパス形式)は7月からの 担当では8月1日には1月からの
				国際関係の成り立ち						「国際関係入門」は夏季 休業期間の集中講義で 開講予定。(23)
兼担	教授	塩次 喜代明 (63)	平成24 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ II 組織運営のしくみ						
兼任	講師	塩次 喜代明 (63)	平成23 年4月	組織運営のしくみ						
兼担	教授	馬場 弘利 (63)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ II 学術英語リーディ ング IV 学術英語リーディ ング V						
兼担	教授 (学 部 長)	西田 ひろ子 (63)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ II 異文化理解						
兼担	教授	髙梨 芳郎 (62)	平成26 年4月	事前·事後指導 高等学校教育実						
兼担	教授	Pugh, Charles Scott (60)		ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ II 学術英語ライティ ング IV 英語上級 I						
兼担	教授	矢野 準 (59)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ II						
兼担	教授	向井 剛 (59)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ I 学術英語リーディ ングIV 学術英語リーディ ング V 海外語学研修						
兼担	教授	今井 明 (57)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ II 読書と豊かな人間 性(隔年)						
兼担	教授	月野 文子 (56)	平成23 年4月	注(隔年)  ファーストイヤー・  ゼミ I  ファーストイヤー・  ゼミ II						
兼担	教授	Warren, Nicho las William (56)		ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ II 学術英語ライティ ング IV						
兼担	教授	尹 豪 (54)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ I						

接対   接名   氏名   放任予   宣告政策利目名   接名   版名   氏名   放任予   宣告政策利目名   接名   成名   次年月   接名   成名   次年月   接名   次年月   接名   次年月   接名   次年月   次年日   次年月   次年月   次年月   次年月   次年月   次年月   次年日   次			認可時の	の計画		1		備考			
兼担 教長 成 維甲 平成23 (53)	兼担・ 兼任の	職名	氏名	就任予	担当授業科目名	兼担・ 兼任の	職名	氏名	就任予	担当授業科目名	
中国語   中語   中		教授			ゼミ I ファーストイヤー・	-					
中国語					中国語 I 中国語 II						
# 担 教授 森 邦昭 平成23 (52)					中国語Ⅳ	-					
東担   数授   空月   俊孝   (51)   (45)   (45)   (45)   (46)   (47)	兼担	教授			ファーストイヤー・ ゼミ I						
数型   数型   2月   後半   では   では   では   では   では   では   では   で			(/		ゼミⅡ ドイツ語Ⅲ						
数機実建演習 (中)					教育哲学					教育哲学	査における、名称変更が
兼担     教授     望月 俊孝 年4月					教職実践演習 (中·高)						
下イツ語	兼担	教授			ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・						
(50)   年4月   ゼミロ		- tu 1-		- haa	ドイツ語 I 人間の思索						
東アジアの法と社   ファーストイヤー   で記す   ファーストイヤー	兼担	教授			ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ II 現代社会と法	_					
東担   教授   古村   健清   平成23   ファーストイヤー・ せミⅡ   ファーストイヤー・ せミⅡ   ファーストイヤー・ せミⅡ   ファーストイヤー・ せミⅡ   世康スポーツ実習   健康スポーツ実習   健康スポーツ実習   健康スポーツ実習   使まスポーツ実習   使まスポーツをリース・イヤー・ せきⅡ   ファーストイヤー・ せきⅡ   ファーストイエーストストストストストストストストストストストストストストストストストストスト	兼担	教授			東アジアの法と社ファーストイヤー・	-					
兼担     教授     吉村 健清 (68)     マ成23 (68)     ファーストイヤー・ゼミエ ファーストイヤー・ゼミエ 食健康論       兼担     教授     金崎 良三 (65)     平成23 (7) ストイヤー・ゼミエ 健康スポーツ実習 健康スポーツ実習 健康スポーツ実習 健康スポーツ実習 健康スポーツ実習 せきエ ファーストイヤー・ゼミエ マーストイヤー・ゼミエ マーストイー・エーストイー・マーストイーー・マーストイー・マーストイー・マーストイー・マーストイー・マーストイー・マーストイー・マーストイー・マーストイー・マーストイーストイー・マーストイーストイーストイー・マーストイーストイーストイーストイーストイーストイーストイー			(45)	年4月	ファーストイヤー・ ゼミⅡ 経済学入門	-					
兼担     教授     金崎良三 (65)     平成23 年4月     ファーストイヤー・ゼミⅡ ファーストイヤー・ゼミⅡ 健康スポーツ実習 健康スポーツ実習 健康スポーツ実習 健康スポーツ実習 理なる (61)       兼担     教授     沖田千代 (61)     平成23 ファーストイヤー・ゼミⅡ ファーストイマー・ゼミⅡ ファーストイヤー・ゼミⅡ ファーストイヤー・ゼミⅡ ファーストイヤー・ゼミⅡ ファーストイヤー・ゼミⅡ ファーストイヤー・ゼミⅡ ファーストイヤー・ゼミⅡ ファーストイヤー・ゼミⅡ ファーストイヤー・ゼミⅡ ファーストイヤー・ゼミⅡ ファーストイマー・ゼミⅡ ファーストイマー・ゼミⅡ ファーストイマー・ゼミⅡ ファーストイマーストイエーストイエーストイエーストイエーストイエーストイエーストイエーストイエ	兼担	教授			ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ II	-					
兼担     教授     沖田 千代 (61)     平成23 (59)     ファーストイヤー・ゼミ I セミ I	兼担	教授			ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ II 健康スポーツ実習						
兼担     教授     早渕 仁美 平成23 ファーストイヤー・ ゼミ I クァーストイヤー・ ゼミ I	兼担	教授			ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・	-					
兼担     教授     中村 強     平成23 ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ II       兼担     教授     濱田 俊     平成23 ファーストイヤー・ ゼミ I       兼担     教授     湾田 俊     平成23 ファーストイヤー・ ゼミ I	兼担	教授			ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・	-					
兼担     教授     濱田 俊     平成23     ファーストイヤー・       (45)     年4月     ゼミ I	兼担	教授			ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・	-					
ti≡ II	兼担	教授			ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・						

		認可時0	D計画				変更	<b></b>		備考
専任・ 兼担・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢)	就任予 定年月	担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢)	就任予 定年月	担当授業科目名	
兼担	准教 授	坂本 浩一 (49)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ I	-					
兼担	准教 授	宮崎(山本) 聖子 (46)	平成23 年4月	福岡の文化と社会 ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ I ローストイヤー・ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	-					
兼担	准教 授	Holst, Sven- Ohle (45)	平成23年4月	ジェンダー ファーストイヤー・ゼミ I ファーストイヤー・ゼミ I ドイツ語 II ドイツ語 IV ドイツ語 IV ドイツ語 IV ドイツ語 V ドイツ語 IV ・イン語 IV ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・						
兼担	准教 授	大久保 順子 (45)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・	-					
兼担	准教 授	鈴木 有美 (43)	平成24 年4月	ゼミII ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミII 教育心理学						教職課程認定申請の審
				教育方法学 生徒指導論 教育組談論 教職実践演習 (中·高) 事前·事後指導 中学校教育実習 高等学校教育実	兼任	講師	赤沢 早人 (34)	平成23年4月	教育方法学	査における、担当変更が 適当とのご意見を考慮し 担当を変更(23)。
兼担	准教 授	宮川 美佐子 (42)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ゼミ I ファーストイヤー・ゼミ I ファーストイヤー・ゼミ I 学術英語リーディング II 学術英語リーディング V						
兼担	准教 授	吉田 信 (41)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ II 現代社会における 生命と健康※						
兼担	准教 授	深町(安田) 朋子 (41)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ゼミ I ファーストイヤー・ゼミ I ジェンダーと法 国際社会とジェン ダー 国際機構法						

	認可時の計画 変更状況								備考	
専任・ 兼担・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢)	就任予 定年月	担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢)	就任予 定年月	担当授業科目名	
兼担	准教 授	村長 祥子 (41)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ I 学術英語リーディ ング II 学術英語リーディ ング V 欧米言語文化概						
兼担	准教 授	Jayasena, Pat hmasiri (40)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ II 地球環境と人類の 未来※ 国際協力・ NPO/NGO論						
兼担	准教 授	張 艶 (39)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ I 中国語 II 国際経済学						
兼担	准教授	和栗 百恵 (37)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ゼミ I ファーストイヤー・ゼミ I フィールドスタディ 国際インターン フィールドワーク サービスラーニン フィールド実践・研 究推進論 I フィールド実践・研 究推進論 I						
兼担	准教 授	御園 敬介 (35)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ I フランス語 I フランス語 V 現代社会における 生命と健康※ 歴史と文化 宗教学						
兼担	准教 授	金 希京 (34)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ I 韓国語 II 韓国語 IV 韓国語 V 韓国語 V	-					
兼担	准教 授	舟木(坂口) 淳子 (50)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ II	-					
兼担	准教 授	片桐 義範 (48)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ I	-					
兼担	准教 授	水元 芳 (45)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ II	-					
兼担	准教 授	石川 洋哉 (41)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ II	-					

認可時の計画							備考			
専任・ 兼担・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢)	就任予 定年月	担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢)	状況 就任予 定年月	担当授業科目名	
兼担	准教 授	高橋 徹 (40)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ II						
兼担	准教 授	新開 章司 (39)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ II 食料経済学						
兼担	講師	川邊 理恵 (56)	平成23 年4月	学術日本語リーディング I 学術日本語リーディング I 学術日本語リーディング I 学術日本語リスニング I 学術日本語リスニング I 学術日本語日本 事情 I 学術日本語日本						
兼担	講師	増山 みどり (48)	平成23年4月	学術英語コニュニケー 学術ションI 学術シラコ I 学術 I 学が I デッグ						
兼担	講師	吹原 豊 (46)	平成23 年4月	学術日本語ライ ティング I 学術日本語ライ ティング W 学術日本語ライ ティング V 学術日本語コミュ ニケーション I 学術日本語コミュ ニケーション I 学術日本語コミュ ニケーション II						

		認可時 $\sigma$	)計画		1			備考		
専任・ 兼担・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢)	就任予 定年月	担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢)	就任予 定年月	担当授業科目名	
兼担	講師	Provenzano, C hristie (42)	平成23 年4月	学ケ学が 学ケ学が 特国語シ英シ英シ芸 語コ語ショ語 語 語 語 語 語 語 語 語 語 語 語 語 語 語 ヨ語 リーーーーー イイイ イイイイ イイイ イイイ イイイ イイイイ イイイイイイイイ						
兼担 	講師	Holster, Trev or (42)	年4月	学ケ学ケ学ケ学ケ学ケ学ケッチン学ン学ンゲンダンダンマックでは、						
兼担	講師	渡邉 俊 (33)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ II	-					

	認可時の計画					変更り	<b>大</b> 況	備考		
専任・ 兼担・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢)	就任予 定年月	担当授業科目名	
兼担	講師	Macpherson, I ain (39)	平成23 年4月	学術英語コミュニ ケーション I 学術英語コミュニ ケーションⅢ 学術英語リスニン グ I	兼任	講師	de Lint, Darcy Franciscus (46)	平成23 年4月	学術英語コミュニケーション I 学術英語リスニング I 学術英語ライティング I	平成23年3月 就任辞退による担当 者の変更(23)
				学術英語リスニン グⅡ 学術英語リーディ ングⅡ 学術英語リーディ	兼任	講師	Macpherson, W ayne (43)	平成23 年4月	学術英語リーディング II 学術英語コミュニケーション III 学術英語リスニン	
				ングⅢ 学術英語リーディ ングⅣ	兼担	講師	三木 (服部) 菜緒美 (36)	平成23 年4月	グⅡ 学術英語リーディ ングⅢ	
				学術英語リーディング V 学術英語ライティ		講師講師	増山 みどり (48) Lake, J. Welli	年4月	学術英語リーディングIV 学術英語ライティ	
				ング I	兼担	講師	ngton (47) 増山 みどり	年4月	学術英語ライティ	
				学術英語ライティ 学術英語ライティングⅢ	水坦	마는 마니	(48) 後任未定	年4月	ングⅢ 学術英語コミュニ	「後任未定」 平成24年4月から専任
				学術英語ライティ ングⅣ					ケーション I 学術英語コミュニ ケーション II 学術英語コミュニ	教員採用予定。
									ケーションⅢ 学術英語コミュニ ケーションⅣ 学術英語リスニン	
									グ I 学術英語リスニン グ II	
									学術英語リーディング I 学術英語リーディ	
									ング II 学術英語リーディ ング III 学術英語リーディ	
									ングⅣ 学術英語リーディ ング V	
									学術英語ライティ ング I 学術英語ライティ ング II	
									学術英語ライティングⅢ 学術英語ライティ	
兼担	講師	三木 (服部) 菜緒美 (36)	平成23 年4月	学術英語コミュニケーションI学術英語コミュニケーションII学術英語コミュニケーションIV					ング™	
				学術英語リスニン <u>グ I</u> 学術英語リスニン グ II						
				学術英語リーディ ング I 学術英語リーディ						
				ングⅢ 学術英語リーディ ングⅣ 学術英語リーディ						
				ング V 学術英語ライティ ング I						
				学術英語ライティングⅡ 学術英語ライティングⅢ						
				英語上級Ⅱ						

		認可時の	の計画		1		変更物	犬況		備考
専任・ 兼担・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢)	就任予 定年月	担当授業科目名	
兼担	講師	鈴木 暁世 (33)	平成24 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ II 現代日本文化						
兼任	講師	鈴木 暁世 (33)	平成23 年4月	現代日本文化	兼担	教授	石井 和夫 (64)	平成23 年4月		平成23年3月 兼任講師就任辞退に よる担当者の変更
兼担	講師	鈴木 絢女 (33)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ II グローバリズムと 多様性社会※ 国際開発論						
兼担	講師	Sanders, Matt hew (33)	平成23 年4月	学術英語コミュニ ケーション I 学術英語コミュニ ケーションⅢ		講師講師	増山 みどり (48) Servetter, Ro bert	年4月	学術英語コミュニ ケーション I 学術英語リスニン グ I	平成23年3月 就任辞退による担当 者の変更(23)
				学術英語コミュニ ケーションIV	兼担	講師	(53) Lake, J. Welli ngton		学術英語リーディ ング I	
				学術英語リスニン グ I	兼担	講師	(47) Holster, Trev or (42)	平成23年4月	学術英語ライティ ング I	
兼担	講師	Lake, J. Welli		学術 「学術 「学術 「英 「学術 「英 「学術 「英 「学術 「 「学が 「 「学が 「 「大 「学が 「 「 「 「	兼担	講師	董 維真 (31)	平成23 年10月	学ケーテーク学グ学ン学ン学ン学ン学ン学ン学ン学ン学ン学ン学ン学ン学ン学ン学ン学ン学ン学ン学	平成23年6月変更書提出予定(23)
		ngton (47)	年4月	ケーション I 学術ショ語 I 学術 I 学術 I 学が I ディン I 学が I といて I とい といて I といて I といて I と						

	認可時の計画						変更			
専任・ 兼担・ 兼任の 別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼担	講師	Brylko, Arina Yurievna (36)	平成23 年4月	学作が英国語コローディーデーターでは、 学術シ英国語コローニュニーデーのでは、 学術シ英国語のでは、 学術のでは、 学術のでは、 学術のでは、 学術のでは、 学術のでは、 学がのでいるがのでは、 学がのでがでがのでがでがでがでがでがでがでがでがでがでがでがでがでがでがでがでが	-					
兼担	講師	橋本 直幸 (33)	平成23 年4月	ングⅣ ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ I 日本の言語と世界 言語とコミュニ						
兼担	講師	小林 弘司 (36)	平成23 年4月	ケーション ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ II 国際社会における 食の安全・安心						
兼担	助教	田上 優子 (49)	平成23 年4月	学・大学の 、一 、一 、一 、一 、一 、一 、一 、一 、一 、一						
兼担	教授	佐々木 俊介 (62)	年4月	美術表現 造形表現						
兼任	講師講師	緒方 一夫 (55) 船津 正明 (72)	年4月 平成25 年4月	系統進化学 学校経営と学校図 書館(隔年) 学校図書館メディ アの構成(隔年) 学習指導と学校図 書館(隔年)						
兼任	講師	栃原 裕 (62)	平成25 年4月	環境人間工学						
兼任	講師	ーノ瀬 元史 (56)	平成23 年4月	情報と社会 生物統計学						
兼任	講師	釣本 敏樹 (56)		分子生物学						
兼任	講師	演地 敏弘 (68)	平成23 年4月	基礎数学 応用統計学						
兼任	講師	篠原 亮太 (63)	平成24 年4月	環境評価学	-					
兼任	講師	竹田 正幸 (46)	平成25 年4月	情報メディアの活 用						

		認可時 <i>0</i>	)計画		1			備考		
専任・ 兼担・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢)	就任予 定年月	担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢)	状況 就任予 定年月	担当授業科目名	, WID 13
兼任	講師	栗国 孝 (60)	平成23 年4月	フランス語 I フランス語 II フランス語 II フランス語 IV フランス語 IV						履修希望者が少なかったため、同講師による科目は未開講(23)
兼任	講師	Szmidt, Alfre		フランス語 VI 遺伝子の生物学						
<b>サ</b> ル	=無 6工	d Edward (58)	年4月	学術英語リスニン						
兼任	講師	Gale, lan Stuart (40)	平成23 年4月	ダル グI 学術英語リーディングIV 学術英語ライティ						
 兼任	講師	元兼 正浩	平成24	学術英語プイティングIV 教育行政学						
		(45)	年4月	特別活動の研究					特別活動の指導 <del>特別活動の研究</del>	教職課程認定申請の審査における、名称変更が適当とのご意見を考慮し名称を変更(23)
兼任	講師	Armstrong, Ma tthew Isaac (37)		学術英語コミュニケーションⅡ 学術英語リーディングⅡ 学術英語ライティングπ	-					
兼任	講師	Uchida, Helen e Jarmol (67)	平成23 年4月	ング Ⅱ 学術英語コミュニ ケーション Ⅱ 学術英語リーディ ング Ⅱ						
兼任	講師	松本 薫 (31)	平成23 年4月	学術英語リーディ ング I 学術英語リーディ ング II 学術英語リーディ ング V	-					
兼任	講師	安	平成23 年4月	韓国語 I 韓国語 II						履修希望者が少なかったため、同講師による科目は未開講(23)
				韓国語IV 韓国語IV 韓国語V						履修希望者が少なかったため、同講師による科目は未開講(23)
<b>*</b> / C	講師	肥川 絹代	平成23	韓国語 V 韓国語 VI 学術英語リーディ	<u> </u> 					
兼任	講師		平成23 年4月 平成23	字前英語リーティングIV 教育課程論						
兼任	講師	がり、 (34) 藤島 シュト	年4月	フランス語Ⅰ						履修希望者が少なかっ
NV I⊤	HL3 H,I,	ラ ロランス (32)		フランス語 II フランス語 II						たため、同講師による科目は未開講(23)
				フランス語IV フランス語 V						腹修布呈有か少なかったため、同講師による科目は未開講(23)
兼任	講師	王 貞月 (47)	平成23 年4月	フランス語VI 中国語 I 中国語 I 中国語 II 中国語 II	-					
兼任	講師	阿曽沼 樹 (36)	平成23 年4月	中国語 V 中国語 VI 情報インテリジェ 情報リテラシー						

	認可時の計画変更状況									
専任・ 兼担・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢)	就任予 定年月	担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢)	就任予 定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	石田 由希 (28)	平成23 年4月	学術英語コミュニケーションⅢ 学術英語コミュニケーションⅣ 学術英語リスニングⅡ 学術英語リーディ						
兼任	講師	宗・曉蓮	平成23	ング I 学術英語ライティ ングIV 中国語 I						履修希望者が少なかっ
		(40)	年4月	中国語Ⅱ						たため、同講師による科 目は未開講(23)
				中国語  中国語  「中国語」  「中国語」  「中国語」						履修希望者が少なかったため、同講師による科 目は未開講(23)
兼任	講師	木村	平成23	中国語 V 中国語 VI 今日の東アジア社						
兼任	講師	(38) 下條 かおり	年4月	会学術英語コミュニ						
<b>米</b> 江	마음 다니	(37)	年4月	テーションⅡ 学術英語コミュニ ケーションⅢ 学術英語リスニン グⅡ 学術英語リーディ						
				ングⅡ 学術英語リーディ ング V 学術英語ライティ ング I						
兼任	講師	田吹 香子 (39)	平成23 年4月	学術英語コミュニケーションII 学術英語コミュニケーションIII 学術英語リスニングII 学術英語リーディ						
兼任	講師	原田 裕里	平成23	ング II フランス語 I						履修希望者が少なかっ
N IT	HIJE-P	(37)	年4月	フランス語 II						たため、同講師による科 目は未開講(23)
				フランス語Ⅲ フランス語Ⅳ						履修希望者が少なかっ たため、同講師による科
				フランス語 V						目は未開講(23)
兼任	講師	松本	平成25	フランス語 Ⅵ 環境ビジネス						
兼任	講師	(44) Miller, Jamar (35)	年4月 平成23 年4月	学術英語コミュニケーションⅡ 学術英語コミュニケーションⅢ 学術英語リーディ						
				ディップ I 学術英語ライティ ング I 学術英語ライティ ング I 学術英語ライティ						
兼任	講師	McInnis, Augu st (44)	平成23 年4月	学術英語コミュニ ケーション II	兼任	講師	Macpherson, W ayne (43)	年4月	学術英語コミュニ ケーション II	平成23年3月 就任辞退による担当 者の変更(23)
				学術英語コミュニ ケーションⅢ		講師	Armstrong, Ma tthew Isaac (37)	年4月	学術英語コミュニ ケーションⅢ	
				学術英語リーディ ング II	兼任	講師	Macpherson, W ayne (43)	平成23 年4月	学術英語リーディング II	

	認可時の計画							備考		
専任・ 兼担・ 兼任の <sup>別</sup>	職名	氏名 (年齢)	就任予 定年月	担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢)	状況 就任予 定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	Shillingford ,Nicholas (53)	平成23 年4月	学術英語コミュニケーションII 学術英語コミュニケーションIII 学術英語リーディング所英語ライティングI 学術英語ライティング系						
兼任	講師	ペニントン・ 和雅子 (39)	平成23 年4月	ングⅢ 学術英語コミュニ ケーションⅣ 学術英語ライティ ングⅣ	-					
兼任	講師	渕上 啓子 (50)	平成23 年4月	学術英語コミュニケーションIV 学術英語リスニングI 学術英語リーディングI 学術英語リーディングIV 学術英語ライティ						
兼任	講師	和田 幸恵 (28)	平成23 年4月	ングⅣ 学術英語コミュニ ケーションⅣ 学術英語リーディ ング I 学術英語リーディ	-					
兼任	講師	Macpherson, W ayne (43)	平成23 年4月	ングⅢ 学術英語ライティ ング I 学術英語ライティ	-					
兼任	講師	雪丸 尚美 (38)	平成23 年4月	学術英語ライティング  ジボング  ジェック  ジェー						
兼任	講師	和田 玉己 (47)	平成23 年4月	学術日本語ライ ティング II 学術日本語ライ ティング IV	-					
兼任	講師	酒井 浩 (51)	平成23 年4月	情報インテリジェ						
兼任	講師	薮野 祐三	平成23年4月	現代日本社会論						
兼任	講師	(64) 亀井 直子 (60)	平4月 平成23 年4月	音楽表現 I 音楽表現 II						
兼任	講師	松原 孝俊	平成24	東アジアの歴史						
兼任	講師	(60) 大谷 順子	年4月 平成24	環境とジェンダー						
兼任	講師	(46) 伊藤 洋	年4月 平成25	土壌環境科学						
兼任	講師	(54) 井原 徹 (57)	年4月 平成25 年4月	都市空間デザイン						
兼任	講師	(57) 櫻井 利彦 (55)	平4月 平成25 年4月	環境(負荷)評価						
兼任	講師	小川 直人 (41)	平成23	社会調査法						
兼任	講師	李 文忠 (57)	平成24	環境会計論						
兼任	講師	石川 綾 (33)	平成23年4月	健康スポーツ実習 I 健康スポーツ実習 II 食健康論						平成23年3月 就任辞退。(23) 「健康スポーツ実習 I」、「健康スポーツ実 習II」、「食健康論」は 他に担当専任教員が いるため、支障はな く、後任不補充。
兼任	講師	吉岡 斉 (57)	平成23 年4月	科学論						
兼任	講師	山木 裕子 (37)	平成24 年4月	アジアの現代文化						

		認可時の	の計画					備考		
専任・ 兼担・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢)	就任予 定年月	担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢)	就任予 定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	鄭 雨宗 (41)	平成24 年4月	企業経営と環境						
兼任	講師	甲斐 初美 (28)	平成25 年4月	理科教育法 I 理科教育法 II 理科教育法 II 理科教育法 IV						
兼任	講師	浦田 健作 (53)	平成25 年4月	地球環境科学 地球環境科学実						
兼任	講師	MacDonald, Kelly (40)	平成23 年4月	学術英語コミュニケーションIV 学術英語リーディングI 学術英語リーディングが英語リーディングが英語リーディングが英語リーディングが表語ライティングが英語ライティング						
兼任	講師	蓑輪 靖博 (49)	平成23 年4月	環境法総論 環境法 I 環境法 Ⅱ						
兼任	講師	江口 和洋 (61)	平成25 年4月	生態学Ⅱ						
兼任	講師	安丸 雅子 (38)	平成23 年4月	英語 Ⅱ 英語 Ⅳ						
兼任	講師	國﨑 倫 (30)	平成23 年4月	英語 I 英語Ⅲ						

#### (注)

- ・認可申請書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
  - なお、当該設置に係る学部、学科等に所属しない教員であって、全学共通、学部共通などの授業科目を担当する教員組織に所属している場合に 〈〇〇学部 △△学科〉の箇所を「共通」とし、表を分けて作成してください。
- ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
- ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
- ・ 年齢は、「認可時の計画」には開設時現在の満年齢(科目就任時の満年齢ではありません)を、「変更状況」には平成23年5月1日現在の 満年齢を記入してください。
- ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」, 「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は,変更後の状況を記入するとともに,その理由,後任者が決まっていない場合は,「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し,及び今後の採用計画を「係考」に記入してください。また,「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」,変更書を提出し,教員判定の結果が出ていない場合は「〇年〇月変更書提出済」,変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。なお,設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は,「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由,変更年度()書き等のみを記入してください。
- ・ 専任教員を変更する場合は、当該専門教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。

## <国際文理学部 環境科学科>

## (2) 専任教員数

		認可時	の計画					変更	状況		備考	
教授	准教授	講師	助教	計	助手	教授	准教授	講師	助教	計	助手	
12	5	2	1	20	4	12	5	1	1	19	4	
(11)	(5)	(2)	(1)	(19)	(4)	[0]	[0]	[Δ 1 j	[0]	[Δ 1 ]	[0]	

(注)・「認可時の計画」には、設置認可時に予定されていた完成時の人数を記入するとともに、( )内に開設時の状況を記入し、「変更状況」には、平成 23 年 5 月 1 日現在(就任予定の者を含む)の状況を記入するとともに、 [ ] 内に設置認可時の計画との増減数を記入してください。(記入例: 1 名減の場合: $\Delta$  1 )

## (3) 専任教員辞任等の理由

番号	職位	専任教員氏名	辞任(就任辞退を含む)等の理由
1	講師	周 夏露	本人は、関東地方に在住しており、就任予定の平成23年4月までには、福岡に転居する予 定であった。しかしながら、就任予定前に家族の都合により、出身国である中国に帰国 しなければならなくなり、就任辞退となったもの。

- (注)・設置認可時の計画からの専任教員の辞任等の理由について, 可能な限り具体的に記入してください。
- (4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

番号1の教員の担当科目のうち、平成23年度から開講するのは「ファーストイヤー・ゼミ I 」、「ファーストイヤー・ゼミ I 」であるが、他に専任教員が17名で担当しているので、履修上影響はない。 その他の担当科目は平成24年以降開講するため、履修上影響がないよう、専任教員の補充は平成24年4月に予定している(専任教員の選考後に適宜「専任教員採用等設置計画変更書」を提出)。

(注)・上記(3)の教員の辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

# <国際文理学部 食・健康学科> (1) 担当教員表

	認可時の計画						備考			
専任・ 兼担・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢)	就任予 定年月	担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢)	就任予 定年月	担当授業科目名	
専	教授	吉村 健清 (68)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ゼミ I ファーストイヤー・ゼミ I ファーストイヤー・ゼミ II 食健康論 公衆衛生学 食・健康科学基礎 演官・健康科学総合 演習 卒業研究演習						
 専	教授	金崎 良三 (65)	平成23年4月	卒業論文 ファーストイヤー・ゼミ I ファーストイヤー・ゼミ I 健康スポーツ実習						
専	教授	沖田 千代 (61)	平成23年4月	食・健康科学基礎 演習 食・健康科学総合 演習 ファーストイヤー・ ゼミ I						
				ファミ   一   一   一   一   一   一   一   一   一						
専	教授	早渕 仁美 (59)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ゼミストイヤー・ゼミストイヤー・ゼミストイヤー・ゼミス 養 デンター 公 大学 一 公 大学 学 実 選 大学 学 実 第 本 大学 学 事 前・ 選 後・ 習 全 大学 書 は 1 健康 東 本学 に 1 は 1 は 1 は 1 は 1 は 1 は 1 は 1 は 1 は 1						
専	教授	中村 強 (55)	平成23 年4月	平来調文 ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ I 生化学 I 生化学 I 生化学 E						

		認可時 <i>0</i>	計画		1			備考		
専任・ 兼担・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢)	就任予 定年月	担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任の 別	職名	変更 <sup>;</sup> 氏名 (年齢)	就任予 定年月	担当授業科目名	
				基礎栄養学実験 基礎栄養学 食事摂取基準論 食・健康科学基礎 演習 食・健康科学総合 演習 卒業研究演習 卒業論文						
専	教授	濱田 俊 (45)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ゼミ I ファーストイヤー・ゼミ I ファーストイヤー・ゼミ I 人間構造機能学 人間構造機能学 実間構造機能学 実間構造機能学 実間機能学 実際 連康 科学 総演・健康 科学 総演・健康 科学 総会 演卒業 論業 発 第 章 章 章 章 章 章 章 章 章 章 章 章 章 章 章 章 章 章						
専	准教授	舟木(坂口) 淳子 (50)	平成23 年4月	コアーストイヤー・ゼミ I ファーストイヤー・ゼミ I 調理学基礎実習 調理学基礎実習 調理学基礎実習 調理科学実験 食・健康科学等 食・健康科学総合 演習 で業論で 変異 を実						

	認可時の計画						備考			
専任・ 兼担・ 兼任の	職名	氏名 (年齢)	就任予 定年月	担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任の	職名	氏名 (年齢)	就任予 定年月	担当授業科目名	
<u>別</u> 専	准教 授	片桐 義範 (48)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I	1511					
				ファーストイヤー· ゼミⅡ 臨地実習事前・事 後指導	-					
				食事療法学食事療法学実習臨床栄養アセスメント	- -					
				臨床栄養臨地実 給食経営管理論 給食経営管理論	- - -					
				給食経営管理実習 I 給食経営管理実習 II	-					
				食·健康科学基礎 演習 食·健康科学総合	-					
=	\14 #/L	-la <del>- 11</del>	TT -# 00	演習 卒業研究演習 卒業論文	-					
専	准教 授	水元 芳 (45)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ II	-					
				国際食文化論 国際健康栄養科 実践疫学	-					
				臨床栄養管理学 臨床栄養管理学 実習	-					
				臨地実習事前·事 後指導 臨床栄養臨地実	-					
				食·健康科学基礎 演習 食·健康科学総合 演習						
				卒業研究演習 卒業論文 学校栄養教育法	- -					
 専	准教 授	石川 洋哉 (41)	平成23 年4月	Ⅱ※ ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・	-					
				ゼミⅡ 食品機能学 食品機能学実験	- -					
				食品加工·貯蔵学 食品分析化学 食品分析化学実						
				食·健康科学基礎 演習 食·健康科学総合	-					
				演習 卒業研究演習 卒業論文	-					

	認可時の計画						備考			
専任・ 兼担・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢)	就任予 定年月	担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任の	職名	<u>変更</u> 氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
博	准教授	高橋 徹 (40)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ゼミI ファーストイヤー・ゼミI 基礎実験 栄養生理学実験 生物物解析論 食・健康科学総合 演習 企業研究演習						
- 専	准教授	新開 章司 (39)	平成23年4月	卒業論文 ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ Y 食料経 大 英 Y 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大						
専	講師	小林 弘司 (36)	平成23年4月	ファーストイヤー・ゼミ I ファーストイヤー・ゼミ I ファーストイヤー・ゼミ際安安 物 大 会・安 物 生 物 安全学 実 学 全 全 テクノジー (東京 本学 ) 東 本学 に 東 本学 に 東 本学 に 東 本学 に 東 本学 で 変 で 楽 世 様 で 文 変 で 楽 世 様 で 文 変 で 楽 世 様 で な で 楽 世 様 で な で 楽 世 様 で な で 楽 世 様 で な で 楽 世 様 で な で 楽 世 様 で か 変 で 楽 世 様 で か 変 で 楽 世 様 で か 変 で 楽 世 様 で か 変 で 楽 世 様 で か で か か で か か で か か で か か で か か で か か で か で か か で か か で か か で か か で か か か で か か か で か	-					
兼担	教授	大住 圭介 (63)	平成24 年4月	ファーストイヤー・ゼミ I ファーストイヤー・ゼミ I グローバリズムと 多様性社会※ 国際経済のしくみ	-					
兼任	講師	大住 圭介 (63)	平成23 年4月	グローバリズムと 多様性社会※ 国際経済のしくみ						
兼担	教授	堀江 浩一郎 (63)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ゼミ I ファーストイヤー・ゼミ I グローバリズムと 多様性社会※ 国際関係の成り立ち	-			平成23 年7月		病気療養のため、就任が 遅延。 23年4月開講の科目は2 科目あるが、「グローバリ ズムと多様性社会」(オム ニバス形式)は7月からの 担当で授業に支障なし。 「国際関係入門」は夏季 休業期間の集中講義で 開講予定。(23)

認可時の計画							備考			
専任・ 兼担・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢)	就任予 定年月	担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢)	就任予 定年月	担当授業科目名	
兼担	教授	塩次 喜代明 (63)	平成24 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ II 組織運営のしくみ	-					
兼任	講師	塩次 喜代明 (63)	平成23 年4月	組織運営のしくみ						
兼担	教授	馬塲 弘利 (63)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ゼミ I ファーストイヤー・ゼミ I 学術英語リーディ ング IV 学術英語リーディ ング V						
兼担	教授 (学 部 長)	西田 ひろ子 (63)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ II 異文化理解						
兼担	教授	Pugh, Charles Scott (60)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ I 学術英語ライティ						
兼担	教授	矢野 準 (59)	平成23 年4月	ングIV 英語上級 I ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・	-					
兼担	教授	向井 剛 (59)	平成23 年4月	ゼミ II ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ II 学術英語リーディ ングIV 学研女語リーディ ング V 海外語学研修						
兼担	教授	今井 明 (57)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・	-					
兼担	教授	月野 文子 (56)	平成23 年4月	ゼミⅡ ファーストイヤー・ ゼミI ファーストイヤー・ ゼミⅡ	-					
兼担	教授	Warren, Nichol as William (56)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ II 学術英語ライティ ング IV	-					
兼担	教授	尹 豪 (54)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ II	-					
兼担	教授	武 継平 (53)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ I 中国語 I 中国語 I 中国語 I 中国語 IV 中国語 V						

		認可時 <i>0</i>	D計画				変更	状況		備考
専任・ 兼担・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任の	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼担	教授	森 邦昭 (52)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ I ドイツ語 II 教職基礎論	-					
				教育哲学 道徳教育の研究					教育原理 教育哲学 道徳教育の指導 <del>道徳教育の研究</del>	教職課程認定申請の審査における、名称変更が適当とのご意見を考慮し名称を変更(23)
兼担	教授	望月 俊孝 (51)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ I ドイツ語 I 人間の思索	-				足成分日マルリブ	THIE EXCLUSION
兼担	教授	岡 克彦 (50)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ I 現代社会と法						
兼担	教授	李 友炯 (45)	平成23 年4月	日本国憲法 ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・						
兼担	教授	小泉 修 (63)	平成23年4月	ゼミII ファーストイヤー・ゼミI ファーストイヤー・ゼミI現代社会における 生命と健康※ 人をめぐる生命科						
兼担	教授	甲斐 裕 (63)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ゼミ I ファーストイヤー・ゼミ I グローバリズムと 多様性社会※ 数理学と現代社会						
兼担	教授	野馬 幸生 (61)	平成24 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ II 生活と環境※				平成23 年4月		教員組織の充実を図 るため、予定より早期 に就任。
兼担	教授	佐藤 一紀 (60)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ II 地球環境と人類の 未来※						
兼担	教授	山田 眞知子 (60)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・						
兼担	教授	森田 健 (59)	平成23 年4月	ゼミエ ファーストイヤー・ ゼミエ ファーストイヤー・ ゼミエ 持続可能社会の	-					
兼担	教授	大中 忠勝 (59)	平成23 年4月	設計※ ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ I 持続可能社会の 設計※	-					
兼担	教授	田村 典明 (58)	平成23 年4月							
兼担	教授	藤岡 祐一 (57)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ II						
兼担	教授	柳橋 泰生 (50)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ II						

								備考		
専任・ 兼担・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢)	就任予 定年月	担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任の	職名	氏名 (年齢)	就任予 定年月	担当授業科目名	
兼担	教授	池田 宜弘 (49)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ II 物質と環境 基礎化学	- -					
兼担	教授	吉村 利夫 (48)	平成23年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ II 地球環境と人類の 未来※	-					
兼担	准教 授	坂本 浩一 (49)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ I 福岡の文化と社会	-					
兼担	准教 授	宮崎(山本) 聖子 (46)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ II 中国語 I 日本女性文化 ジェンダー	- - -					
兼担	准教授	Holst, Sven- Ohle (45)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ゼミ I ファーストイヤー・ゼミ I ドイツ語 I ドイツ語 IV ドイツ語 IV ドイツ語 V ドイツ語 V ドイツ語 V ・イツ語 V ・イツ語 M ・大ツ語 M ・大 ・大 ・大 ・大 ・大 ・大 ・大 ・大 ・大 ・大 ・大 ・大 ・大						
兼担	准教 授	大久保 順子 (45)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ II	-					
兼担	准教 授	鈴木 有美 (43)	平成24 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ I 教育心理学			赤沢 早人	平成23		教職課程認定申請の審 査における、担当変更が 適当とのご意見を考慮し
兼担	准教授	宮川 美佐子 (42)	平成23 年4月	教育方法学生徒指導論教育相談論ファーストイヤー・ゼミIファーストイヤー・ゼミIファーストイヤー・ゼミエ学術英田語リーディング・大グ・グ・グ・グ・グ・グ・グ・グ・グ・グ・グ・グ・グ・グ・グ・グ・グ・グ・	<u>兼任</u>	講師	(34)	年4月	教育方法学	担当を変更(23)。
兼担	准教 授	吉田 信 (41)	平成23 年4月	ング V ファーストイヤー・ゼミ I ファーストイヤー・ゼミ I 現代社会における生命と健康※	-					

		認可時の	計画				変更	状況		備考
専任・ 兼担・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢)	就任予 定年月	担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢)	就任予 定年月	担当授業科目名	
兼担	准教 授	深町(安田) 朋子 (41)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ I ジェンダーと法 国際社会とジェン						
兼担	授	村長 祥子 (41)	平成23 年4月	ダー ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ I 学術英語リーディ ング II 学術英語リーディ ング V 欧米言語文化概						
兼担	准教 授	Jayasena, Path masiri (40)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ II 地球環境と人類の 未来※						
兼担	准教 授	張 艶 (39)	平成23 年4月	スポスペンファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ I 中国語 II 国際経済学						
兼担	准教授	和栗 百恵 (37)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ゼミ I ファーストイヤー・ゼミ I フィールドスタディ 国際インターン フィールドワーク サービスラーニン フィールド実践・研究推進論 I 究推進論 I 究推進論 I						
兼担	准教 授	御園 敬介 (35)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ I フランス語 I フランス語 V 現代社会における 生命と健康※ 歴史と文化 宗教学						
兼担	准教 授	金 希京 (34)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ I 韓国語 I 韓国語 IV 韓国語 V 韓国語 V						
兼担	准教 授	弓削 昌弘 (50)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ II 現代社会における 生命と健康※ 基礎生命科学※						
兼担	准教 授	黒木 昌一 (50)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ II 物理学と現代社会						

	U =   100 11   5						変更	状況		備考
専任・ 兼担・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢)	就任予 定年月	担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢)	就任予 定年月	担当授業科目名	
兼担	准教 授	馬 昌珍 (43)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ II 地球環境と人類の 未来※						
兼担	准教 授	猪股 伸幸 (42)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ I	-					
兼担	准教 授	錦谷 (内田) まりこ (40)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ II 生活と環境※						
兼担	講師	川邊 理恵 (56)	平成23 年4月	学術日本語リーディング I 語リーディング I 語リーディング 本語 学術 I 本語リーディング 本語 リーディング 本語 リスニング 所 I 本語 日本 事情 I 本事情 I 本事情 I						
兼担	講師	増山 みどり (48)	年4月	学術英語 I ミュニケー						
兼担	講師	吹原 豊 (46)	平成23 年4月	学術日本語ライティングI 学術日本語ライティングエ学術日本語ライティングW 学術日本語コミュニケーショ語コミュニケーシュ語コミュニケーショ語コミュニケーションエミュニケーションエ						

		認可時の	計画							備考
専任・ 兼担・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢)	就任予 定年月	担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任の 別	職名			担当授業科目名	
兼担		Provenzano, Ch ristie (42)	年4月	学ケーケーク マー・エー エー エ						
兼担		Holster, Trevo r (42)	年4月	学ケーケータークークークークークークークークークークークークークークークークークー						
兼担	講師	渡邉 俊 (33)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ II						

		認可時の	計画				変更り	<b></b>		備考
専任・ 兼担・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任の	職名	氏名 (年齢)	就任予 定年月	担当授業科目名	
兼担	講師	Macpherson, Ia in (39)	平成23 年4月	学術英語コミュニケーション I 学術英語コミュニケーションⅢ 学術英語リスニング I	兼任	講師	de Lint, Darcy Franciscus (46)	平成23 年4月	学術英語コミュニ ケーション I 学術英語リスニン グ I 学術英語ライティ ング I	平成23年3月 就任辞退による担当 者の変更(23)
				学術英語リスニン グⅡ 学術英語リーディ ングⅡ 学術英語リーディ ングⅢ	兼任	講師	Macpherson, W ayne (43)	平成23 年4月	学術英語リーディングⅡ 学術英語コミュニケーションⅢ 学術英語リスニングⅡ	
				学術英語リーディ ングⅣ		講師	三木(服部) 菜緒美 (36)	平成23 年4月	学術英語リーディングⅢ	
				学術英語リーディング V 学術英語ライティング I	兼担兼担	講師講師	増山 みどり (48) Lake, J. Welli ngton	平成23 年4月 平成23 年4月	学術英語リーディングIV 学術英語ライティング II	
				ング Ⅱ	兼担	講師	(47) 増山 みどり (48)		学術英語ライティ ングⅢ	
				学術英語ライティングⅢ 学術英語ライティングⅣ			後任未定		学術英語コミュニケーションI 学術英語コミュニケーションⅢ 学術英語コミュニケーションⅢ 学術英語コミュニケーションIV 学術英語コミュニケーションIV 学術英語リスニン	「後任未定」 平成24年4月から専任 教員採用予定。
									<u>グ</u> I 学術英語リスニン グⅡ 学術英語リーディ ング I 学術英語リーディ	
									<u>ングⅡ</u> 学術英語リーディ ングⅢ 学術英語リーディ ングⅣ 学術英語リーディ	
									ングV 学術英語ライティ ング I 学術英語ライティ ング II 学術英語ライティ	
									ングⅢ 学術英語ライティ ングⅣ	
兼担	講師	三木 (服部) 菜緒美 (36)	平成23 年4月	学術・学術・学術・学術・学術・学術・学術・学術・学術・学術・学術・学術・学術・学						
兼担	講師	鈴木 暁世 (33)	平成24 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ II 現代日本文化						

		認可時の	計画		1		変更物	犬況		備考
専任・ 兼担・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢)	就任予 定年月	担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢)	就任予 定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	鈴木 暁世 (33)	平成23 年4月	現代日本文化	兼担	教授	石井 和夫 (64)	平成23 年4月		平成23年3月 兼任講師就任辞退に よる担当者の変更
兼担	講師	鈴木 絢女 (33)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ II グローバリズムと 多様性社会※						
兼担	講師	Sanders, Matth	平成23 年4月	学術英語コミュニ ケーション I	兼担	講師	増山 みどり (48)	年4月	ケーション I	平成23年3月 就任辞退による担当
		(33)		学術英語コミュニ ケーションⅢ	兼任	講師	Servetter, Ro bert (53)	平成23 年4月	学術英語リスニン グ I	者の変更(23)
				学術英語コミュニ ケーションⅣ	兼担	講師	Lake, J. Welli ngton (47)	平成23 年4月	学術英語リーディ ング I	
				学術英語リスニン グ I	兼担	講師	Holster, Trev or (42)	平成23 年4月	学術英語ライティ ング I	
				学術 I スニッグ イン学が M 英 I 英 I	兼担	講師	董 維真 (31)	平成23 年10月	学ケ学ケ学グ学グ学ン学ン学ン学ン学ン学ン学ン学ン学ン学ン学ン学ン学ン学ン学ン学ン	平成23年6月変更書提出予定(23)
兼担	講師	Lake, J. Wellin gton (47)	平成23 年4月	学術シュニュニケ学術をリョ語コIマーディンでは、アーディンのでは、アーディンのでは、アーディンでは、アーディンでは、アーディンでは、アーディンでは、アーディンでは、アーディンでは、アーディンでは、アーディンでは、アーディンでは、アーディンでは、アーディンが、アーディンでは、アーディンが、アーディンでは、アーディンが、アーディンでは、アーディンが、アールのでは、アーディンが、アールが、アーディンが、アーディンが、アールが、アーディンが、アーディンが、アーディンが、アールをディンが、アールをディンが、アールをディンが、アールをディンが、アールをディンが、アールをディンが、アールをディンが、アールをディンが、アールをディンが、アールをディンが、アールをディンが、アールをディンが、アールをディンがのでのでかりには、アールをディンがのでルをディンがのでルをディンがのでルをディンがのでは、アールをディンがのでルをディンがのでルをディンがのでルをディンがのでのでルをディンがのでルをディンがのでルをディンがのでルをディンがのでのでのでルをディンがのでルをディンがのでルをディンがのでのでルをディンがのでルをディンがのでルをディンがのでルをディンがのでルをディンがのでのでのでルをディンがのでルをディンがのでの					ングIV	

		認可時の		1		変更	状況		備考	
専任・ 兼担・ 兼任の	職名	氏名 (年齢)	就任予 定年月	担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任の	職名	氏名 (年齢)	就任予 定年月	担当授業科目名	
兼担	講師	Brylko, Arina Yurievna (36)	平成23 年4月	学術ションコ 学術ションコ 学術ションコ 学術ションコ 学ケー が英 リコ デケー が 大 が 大 が は 大 が は 大 が は 大 が は 大 が は 大 が は 大 が は 大 が は 大 が は 大 が は 大 が は は な が は は な が は は な が は な な が は な な な が は な な な が は な な な な	<u>                                      </u>					
兼担	講師	橋本 直幸 (33)	平成23 年4月	学術英語ライティングIV ファーストイヤー・ゼミ I ファーストイヤー・ゼミ I ファーストイヤー・ゼミ I 日本の言語と世界						
兼担	講師	藤野 友和 (36)	平成23 年4月	ケーション ファーストイヤー・ゼミ I ファーストイヤー・ゼミ I 情報インテリジェ 情報リテラシー 基礎統計学	- - -					
兼担	講師	周 夏露 (35)	平成23 年4月	ファーストイヤー・ ゼミ I ファーストイヤー・ ゼミ II	-		後任未定			平成23年3月 就任辞退(23) 「後任未定」 平成24年4月から専 任教員採用予定。
兼担	助教	田上 優子 (49)	平成23 年4月	学術英語ュニケーがショ語コニュニケーが英ョ語コスニケーが英ョ語リスニングが軍 英国 英田						
兼担	教授	佐々木 俊介 (62)	年4月	美術表現 造形表現						
兼任	講師	ーノ瀬 元史 (56)	年4月	情報と社会						
兼任	講師	釣本 敏樹 (56)	平成24 年4月	分子生物学						
兼任	講師講師	濵地 敏弘 (68) 吉住 秀之 (50)	平成23 年4月 平成24 年4月	基礎数学 応用統計学 臨床医学論						

		認可時の	計画				変更	状況		備考
専任・ 兼担・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢)	就任予 定年月	担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢)	就任予 定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	栗国 孝 (60)	平成23 年4月	フランス語 I フランス語 II フランス語 II フランス語 IV フランス語 IV フランス語 IV	-					履修希望者が少なかったため、同講師による科目は未開講(23)
兼任	講師	Gale, lan Stuart (40)	平成23 年4月	学術英語リスニン グ I 学術英語リーディ ングⅣ 学術英語ライティ	-					
兼任	講師	元兼 正浩 (45)	平成24 年4月	ングⅣ 教育行政学 特別活動の研究					特別活動の指導 特別活動の研究	教職課程認定申請の審 査における、名称変更が 適当とのご意見を考慮し
兼任	講師	Armstrong, Mat thew Isaac (37)	平成23 年4月	学術英語コミュニケーションII 学術英語リーディングII 学術英語ライティング英語	-					名称を変更(23)
兼任	講師	松永 泰子 (38)	平成25 年4月	ングⅡ 公衆衛生学実習						
兼任	講師	Uchida, Helene Jarmol (67)		学術英語コミュニ ケーション II 学術英語リーディ ング II						
兼任	講師	松本 (31)	平成23 年4月	学術英語リーディ ング I 学術英語リーディ ングⅢ 学術英語リーディ	-					
兼任	講師	田中 芳明 (54)	平成25 年4月	ングV 栄養治療学						
兼任	講師	安 瀞珠 (42)	平成23 年4月	韓国語 I 韓国語 I 韓国語 II						履修希望者が少なかったため、同講師による科 目は未開講(23)
				韓国語IV 韓国語 V						履修希望者が少なかったため、同講師による科目は未開講(23)
兼任	講師	肥川 絹代	平成23	韓国語VI 学術英語リーディ						
兼任	講師	(57) 赤沢 早人	年4月 平成23	ングIV 教育課程論						
兼任	講師	(34) 藤島 シュト ラ ロランス (32)	年4月 平成23	フランス語 I						履修希望者が少なかったため、同講師による科目は未開講(23)
		(02)		フランス語 II フランス語 III フランス語 IV フランス語 V						履修希望者が少なかったため、同講師による科目は未開講(23)
兼任	講師	王 貞月 (47)	平成23 年4月	フランス語VI 中国語 I 中国語 II 中国語 II 中国語 II 中国語 IV 中国語 V	-					
兼任	講師	阿曽沼 樹 (36)	平成23 年4月	中国語 VI 情報インテリジェ 情報リテラシー						

		認可時の	計画		1		変更物	<b>大況</b>		備考
専任・ 兼担・ 兼任の	職名	氏名 (年齢)	就任予 定年月	担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任の	職名	氏名 (年齢)	就任予 定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	石田 由希 (28)	平成23 年4月	学術英語コミュニケーションⅢ 学術英語コミュニケーションⅣ 学術英語リスニングⅡ 学術英語リーディングⅡ 学術英語ライティ	-					
兼任	講師	宗 曉蓮 (40)	平成23 年4月	ング <b>Ⅳ</b> 中国語 I						履修希望者が少なかっ たため、同講師による科
		(40)	447	中国語 II 中国語 II						目は未開講(23) 履修希望者が少なかっ
				中国語IV 中国語 V 中国語 VI	-					たため、同講師による科目は未開講(23)
兼任	講師	木村 貴 (38)	平成23 年4月	今日の東アジア社会						
兼任	講師	下條 かおり (37)	平成23 年4月	学術英語コミュニケーションII 学術英語コミュニケーションIII 学術英語リスニングII 学術英語リーディングII						
並に	講師	田吹香子	平成23	学術英語リーディング V 学術英語ライティング I 学術英語コミュニ	-					
兼任	碑即	(39)	年4月	ケーション II 学術英語コミュニ ケーション III 学術英語リスニン グ II						
<b>並</b> た	= 単位本	原田裕里	च दे ११	学術英語リーディング II						<b>屋</b> 枚   ・   ・   ・   ・   ・   ・   ・   ・   ・
兼任	講師	(37)	平成23 年4月	フランス語 I フランス語 II フランス語 II						履修希望者が少なかったため、同講師による科目は未開講(23)
				フランス語 IV フランス語 IV						履修希望者が少なかったため、同講師による科目は未開講(23)
				フランス語VI						
兼任	講師	Miller, Jamar (35)	平成23 年4月	学術英語コミュニケーションⅡ 学術英語コミュニケーションⅢ 学術英語リーディングⅡ						
				学術英語ライティ ング I 学術英語ライティ						
兼任	講師	McInnis, Augus t (44)	平成23 年4月	ング Ⅱ 学術英語コミュニ ケーション Ⅱ	兼任	講師	Macpherson, W ayne (43)	平成23 年4月	学術英語コミュニ ケーション Ⅱ	平成23年3月 就任辞退による担 当者の変更(23)
				学術英語コミュニ ケーションⅢ		講師	Armstrong, Ma tthew Isaac (37)	年4月	学術英語コミュニ ケーションⅢ	一日以交叉(20)
				学術英語リーディング II	兼任	講師	Macpherson, W ayne (43)	平成23 年4月	学術英語リーディ ング II	

		認可時の	計画		11		変更物	长记		備考
専任・ 兼担・ 兼任の	職名	氏名 (年齢)	就任予 定年月	担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任の	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	um 75
<u>别</u> 兼任	講師	Shillingford, Nicholas (53)	平成23 年4月	学術英語コミュニケーションII 学術英語コミュニケーションII 学術英語リーディングI 学術英語ライティングI 学術英語ライティ						
 兼任	講師	ペニントン・ 和雅子 (39)	平成23 年4月	ングⅢ 学術英語コミュニ ケーションⅣ 学術英語ライティ	-					
兼任	講師	渕上 啓子 (50)	平成23 年4月	ングIV 学術英語コミュニ ケーションIV 学術英語リスニン グI 学術英語リーディ ングI 学術英語リーディ ングIV 学術英語ライティ						
兼任	講師	和田 幸惠 (28)	平成23 年4月	ングIV 学術英語コミュニ ケーションIV 学術英語リーディ ングII 学術英語リーディ	-					
兼任	講師	Macpherson, Wa yne (43)	平成23 年4月	学術英語ライティ ング I 学術英語ライティ ング I	-					
兼任	講師	雪丸 尚美	平成23	ング II   学術英語ライティ   ング IV						
兼任	講師	(38) 和田 玉己 (47)	年4月 平成23 年4月	学術日本語ライ ティング II 学術日本語ライ ティング IV						
兼任	講師	酒井 浩 (51)	平成23 年4月	情報インテリジェ 情報リテラシー	1					
兼任	講師	数野 祐三 (64)	平成23年4月	現代日本社会論						
兼任	講師	亀井 直子 (60)	平成23 年4月	音楽表現 I 音楽表現 Ⅱ	1					
兼任	講師	山田 直隆	平成23	化学	<b> </b>					
兼任	講師	(42) 尾崎 彩子 (35)	年4月 平成23 年4月	保健医療福祉論	兼任	講師	廣田 久美子 (37)	平成23 年4月		平成23年3月 就任辞退による担当 者の変更(23)
兼任	講師	小川 直人 (41)	平成23 年4月	社会調査法						日の変更(23)
兼任	講師	青木 美由紀 (42)	平成24 年4月	公衆衛生学						
兼任	講師	小松 啓子 (62)	平成24	栄養カウンセリン グ論						
兼任	講師	杉林 瑞穂 (46)	平成25年4月	臨床薬理学	1					
兼任	講師	安倍 ちか (47)	平成24	学校栄養教育法 I						
兼任	講師	石川 綾 (33)	平成23 年4月	健康スポーツ実習 I 健康スポーツ実習 I 食健康論						平成23年3月 就任辞退。(23) 「健康スポーツ実習 I」、「健康スポーツ実 習I」、「食健康論」は 他に担当専任教員が いるため、支障はな
兼任	講師	吉岡斉	平成23	ライフステージ栄 <u>養学</u> スポーツ栄養学 病態栄養学 科学論	-		後任未定			く、後任不補充。 「後任未定」 平成24年10月から兼 任教員採用予定。
	講師	百四 年 (57) MacDonald,	平成23 年4月 平成23	学術英語コミュニ	<b></b>					
兼任	마하마	Kelly (40)	年4月	チャッションIV ケーションIV 学術英語リーディ ング I						

		認可時 $\sigma$	計画				変更	状況		備考
専任・ 兼担・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢)	就任予 定年月	担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任の 別	職名	氏名 (年齢)	就任予 定年月	担当授業科目名	
				学術英語リーディングⅢ 学術英語リーディング▼ 学術英語ライティングⅠ 学術英語ライティングⅠ 学術英語ライティングⅠ						
兼任	講師	安丸 雅子 (38)	平成23 年4月	英語 II 英語IV						
兼任	講師	國﨑 倫 (30)	平成23 年4月	英語 I 英語Ⅲ						

#### (注)

- ・認可申請書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
  - なお、当該設置に係る学部、学科等に所属しない教員であって、全学共通、学部共通などの授業科目を担当する教員組織に所属している場合は 〈○○学部 △△学科〉の箇所を「共通」とし、表を分けて作成してください。
- ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
- ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
- ・ 年齢は、「認可時の計画」には開設時現在の満年齢(科目就任時の満年齢ではありません)を、「変更状況」には平成23年5月1日現在の 満年齢を記入してください。
- ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を 記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備 考」に記入してください。また、「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」、 変更書を提出し、教員判定の結果が出ていない場合は「〇年〇月変更書提出済」、変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記 入してください。なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度 ( )書き等のみを記入してください。
- ・ 専任教員を変更する場合は、当該専門教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。

## <国際文理学部 食・健康学科>

# (2) 専任教員数

		認可時	の計画					変更	状況			備考
教授	准教授	講師	助教	計	助手	教授	准教授	講師	助教	計	助手	
6	6	1	0	13	5	6	6	1	0	13	5	
(6)	(6)	(1)	(-)	(13)	(5)	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	

(注)・「認可時の計画」には、設置認可時に予定されていた完成時の人数を記入するとともに、( ) 内に開設時の状況を記入し、「変更状況」には、平成23年5月1日現在(就任予定の者を含む)の状況を記入するとともに、[ ] 内に設置認可時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合:△1)

## (3) 専任教員辞任等の理由

番号	職位	専任教員氏名	辞任(就任辞退を含む)等の理由
		該当なし	

- (注)・設置認可時の計画からの専任教員の辞任等の理由について,可能な限り具体的に記入してください。
- (4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」
  - (注)・上記(3)の教員の辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

# 6 留意事項に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項	履行状況	未履行事項につい ての実施計画
認可時 * (22年12月)	・当該学部の理念である文 理統合教育を実現するであるため、 理統一理系科目をできるが、 受した学生に対けるでは、 授業のでは、 受力にでいているでは、 であるでは、 であるできる。	・環境科学科における1年前期配当の「基礎数学」、「基礎物理学」、「基礎化学」、「基礎化学」の受講生に基礎学力テストを実施し、習熟度が不足している学生を把握した。 ・数学・化学・物理・生物の習熟度が不足している学生及び希望者に対して、1年前期の放課後(18:00~19:30)に補習授業(月曜日:数学、火曜日:化学、水曜日:生物、木曜日:物理、各教科ごとに12コマを予定)を実施している。(23)	
設置計画履行状況 調査時 ■ (23年5月)			
設置計画履行状況 調査時 • (24年5月)			
設置計画履行状況 調査時 • (25年5月)			

- (注)・「認可時」には、当該大学等の設置認可時に付された留意事項(学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。)と、それに対する履行状況等について、毎年度、具体的に記入し、報告年度を( )書きで付記してください。
  - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された留意事項に対する履行状況等について、毎年度、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料を添付してください。
  - ・ 定員管理に係る留意事項への履行状況については、指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。
  - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。

## 7 その他全般的事項

#### (1) 設置計画変更事項等

認可時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
①施設・設備 a 校地等面積 寄宿舎用地等面積 約12,036㎡ 合計 約55,896㎡ b 校舎の用途等 ・ 4 号館(D棟)の用途 演習室8室(311㎡)、教員室・研究室37室(1,069㎡) ・ 1 号館(A棟)の教員室・研究室 41室(1,110㎡) ・ 2 号館(B棟)の教員室・研究室 45室(1,961㎡)	<ul> <li>①施設・設備         <ul> <li>a 錯誤による登記面積の変更に伴い、下記のとおり変更。 寄宿舎用地等面積 約12,171㎡ 合計 約56,031㎡</li> <li>b 教育の充実や、学生、教員の利便等を図るため、下記のとおり</li> <li>配置等を見直した。</li></ul></li></ul>

- (注)・ 1~6の項目により記入した事項以外で、設置認可時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に して生じた留意すべき事項について記入してください。
  - ・ 認可申請書の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてくだい。(記入例参照)
- (2) 教員の資質の維持向上の方策(FD活動含む)

#### ① 実施体制

a 委員会の設置状況

平成23年4月、国際文理学部の開設を機に、従来本学のFD部会で行ってきた活動を、「教育・学習支援センター」が引き継ぎ、全学的なFDを推進している。同センターは、教員6人(うちセンター長1人)、職員2人で構成している。 ※「教育・学習支援センター規則」を添付。

b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)

教育・学習支援センターでは、必要に応じて、センター所属教職員による会議を経て、FDを運営している。

c 委員会の審議事項等

教育・学習支援センターでは、必要に応じ次の事項を所属教職員の会議で審議・検討。

- ① 学生の主体的な学習を支援するための具体的な履修指導方法等に関すること。
- ② 新学部の人材育成目標の達成に向けた、教職員によるFD活動の目的の共有化に関すること。
- ③ FDの現状分析による、課題の抽出と今後の目標、方法・手段の設定に関すること。
- ④ ③に基づく実践的なFD研修会等、FD活動の実施に関すること。
- ② 実施状況
  - a 実施内容

(平成23年度計画)

- ・学生の主体的学習を支援するための具体的な履修指導方法等に関する研修会の充実
- ・FD活動に関する情報共有・情報交換の強化・充実
- b 実施方法

(平成23年度計画)

- ・履修指導方法等のFD研修会の開催
- ・FDに関する学内サイトにおける各教員の授業改善事例等の掲載
- ・教員相互の授業参観の実施
- c 開催状況(教員の参加状況含む)

平成23年度が開設年度であり、現時点では実施に至っていない。 (参考)平成22年度 FD部会による開催状況 教育改善のための研修会 4回 教員参加率 100%

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

平成23年度が開設年度であり、現時点では実施に至っていない。

- (注) · 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
  - ・「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

### (3) 自己点検・評価等に関する事項

- ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見平成23年度が開設年度であり、平成24年度以降に報告予定。
- ② 自己点検·評価報告書
  - a 公表 (予定) 時期
    - ・平成24年10月中旬 公表(「業務実績報告書」として自己点検・評価の内容を公表)
  - b 公表方法
    - ・大学のホームページで公開予定
- ③ 認証評価を受ける計画
  - ・公立大学法人福岡女子大学の次期中期計画期間(平成24~29年度)における中期計画の評価に併せ、平成28年度に評価機関 (大学評価·学位授与機構)の評価を受ける予定。 (参考)現中期計画の評価に併せ、平成22年度に評価機関(大学評価·学位授与機構)の評価を受けた。
  - (注)・ 設置認可時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。 なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

#### (4) 情報提供に関する事項

0	設置計画履行状況報告書
а	ホームページに公表の有無 (有・無)
b	公表時期 (未公表の場合は予定時期) (平成 23 年 6 月 1 日 )
С	文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画履行状況報告書」掲載ページへのリンク
	( 承 諾 す る ・ <del>承諾しない</del> )
d	上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス
	(未定

(注)・「c」において「承諾する」場合、文部科学省のホームページにてリンク先を掲載しますので、大学等の トップページ ではなく直接リンクする先を「d」に記入してください。

なお, 「d」のリンク先のアドレスが未定の場合は,決まり次第,文部科学省高等教育局大学設置室あてに,メールにてご報告ください。

※大学設置室メールアドレス : d-secchi@mext.go.jp件名は「【調査係あて】AC報告書等HPリンク先(〇〇大学)」としてください。